

## 第1会場

## 神戸国際展示場 1階 コンベンションホール南

8:50~9:00 開会式

9:10~10:10 教育講演 1 座長：宮崎 浩彰（関西医科大学 医療安全管理センター）  
境界を越えた協働によるレジリエンス発揮と安全マネジメント

○中島 和江(大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部)

10:40~11:40 招待講演 1 座長：浦松 雅史（東京医科大学 医療の質・安全管理学分野）  
医療業界におけるハラスメント発生状況と科学的根拠に基づいた防止対策

○津野 香奈美(神奈川県立保健福祉大学大学院 ヘルスイノベーション研究科)

12:00~12:50 教育セミナー 1

看護職者主導でICT機器の導入を進めるためには  
～患者の眠りを非接触で見える化できるICT機器導入で看護業務の効率化を図る～

○佃 順子(医療法人晴風園 阪神リハビリテーション病院)

○仲島 圭将(大阪大学医学部附属病院 看護部看護管理室)

共催：パラマウントベッド株式会社/株式会社ケアコム

14:20~15:20 招待講演 2 座長：田中 和美（群馬大学大学院医学系研究科 医療の質・安全学）  
チームワークの基盤となる心理的安全性の作り方  
～医療現場で一人ひとりが生き生き働けるためには～

○青島 未佳(チーム力開発研究所理事、「リーダーのための心理的安全性ガイドブック」著者)

15:30~16:30 招待講演 3 座長：奥村 将年（愛知医科大学 医療安全管理室）  
個人と組織の創造性を解き放つ「問い」のデザイン

○安斎 勇樹(株式会社MIMIGURI/東京大学大学院 情報学環)

16:40~17:40 教育講演 2 座長：安田 あゆこ（国立病院機構名古屋医療センター 医療安全部 外科（呼吸器）/  
藤田医科大学大学院医学研究科 病院経営学・管理学）

医療の質と安全：概念とアプローチ手法

○小松 康宏(板橋中央総合病院 総合診療内科)

17:50~18:50 教育講演 3 座長：水本 一弘（和歌山県立医科大学 医療安全推進部）  
ひとの認知・行動の特性から医療安全を考える—“気づき”を促す安全管理を目指して—

○石松 一真(滋慶医療科学大学大学院 医療管理学研究科)

第2会場

神戸国際展示場2号館2階2A会議室

9:00~10:30 PD-1

座長：大野 和子（京都医療科学大学）  
小泉 幸司（京都大学医学部附属病院 放射線部）

メディカルスタッフにおける患者(窓口)相談のあり方

- 1 より質の高いインフォームド・コンセントに向けて  
○鮎澤 純子(九州大学病院)
- 2 メディカルスタッフにおける患者(窓口)相談のあり方(指定発言：診療放射線技師の立場から)  
○満園 裕樹(北九州市立医療センター 診療支援部 放射線技術課)
- 3 メディカルスタッフにおける患者(窓口)相談のあり方(指定発言：医療技術部の立場から)  
○田淵 隆(公益財団法人倉敷中央病院 医療技術部)

12:00~12:50 教育セミナー 2

座長：小林 和幸（神戸大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部）

医療DXの推進と医療安全への活用の取り組み

○山下 芳範(福井大学 医学部附属病院 医療情報部)

共催：テルモ株式会社

14:20~15:50 PD-2

座長：山内 桂子（東京海上日動メディカルサービス株式会社 メディカルリスクマネジメント室）  
北村 温美（大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部）

‘ずれ’の理解から始めよう!! 患者参加による医療安全  
～患者のspeak upと心理的安全性に着目して～

- 1 みずからの病者体験から考えたこと  
○長谷川 剛(上尾中央総合病院)
- 2 医療スタッフと患者・利用者のコミュニケーションのずれの違い  
○岡 耕平(滋慶医療科学大学大学院 医療管理学研究科)
- 3 患者の声や顔を見つめた医療に  
○稲井田 博子(元枚方市立小学校教師)
- 4 患者のスピークアップのバリアと医療者によるアプローチの工夫  
○勇 佳菜江、新開 裕幸、北村 温美、中島 和江  
大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部

16:00~17:30 PD-3

座長：長谷川 剛（上尾中央総合病院）  
辰巳 陽一（近畿大学病院 安全管理センター医療安全対策部）

ワンオペ医療安全管理者の今とこれから

- 1 医療安全管理者の現況と今後への期待  
～看護師の立場から、PSPのアンケート結果を踏まえて～  
○大久保 典子(地方独立行政法人下関市立市民病院 / やました整形外科クリニック)
- 2 臨床工学技士が医療安全管理者になってみた!!  
○小村 奈々(国保依田窪病院 臨床工学科兼医療安全管理室)



第3会場

神戸国際展示場2号館2階2B会議室

9:00~9:50 一般口演1

座長：小松 康宏（板橋中央総合病院）  
田畑 雅央（東北大学 医療安全推進室）

医療機器1

**0-1-1 酸素ボンベ用圧力調整器「カルミアG」の安全性・操作性の評価**

研究発表 ○大石 杏衣(Kiwi(フリーランスの臨床工学技士))

**0-1-2 輸液管理に点滴滴下速度監視システムを使用することで得られる医療安全への有用性**

○小川 美智子<sup>1</sup>、柳沢 実果<sup>1</sup>、松尾 葉月<sup>1</sup>、齊藤 淑子<sup>1</sup>、大村 和代<sup>2</sup>、杉村 弥生<sup>2</sup>、村岡 修子<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>NTT東日本関東病院 看護部、<sup>2</sup>株式会社 トライテック

**0-1-3 人工心肺回路のエラープルーフ化の取り組み**

研究発表 ○大坪 克浩<sup>1,2</sup>、奥村 一史<sup>1</sup>、長瀬 弘行<sup>1</sup>、栗原 英宣<sup>1</sup>、水野 千香子<sup>1</sup>、奥村 悠太<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>一宮市立市民病院 医療技術局 臨床工学室、<sup>2</sup>一宮市立市民病院 医療安全管理室

**0-1-4 輸液ポンプ・シリンジポンプの保有台数の実態調査と保有台数決定指標の考察**

研究発表 ○大石 杏衣<sup>1</sup>、今田 寛人<sup>2</sup>、渡邊 研人<sup>3</sup>、西垣 孝行<sup>4</sup>  
<sup>1</sup>Kiwi(フリーランスの臨床工学技士)、<sup>2</sup>広島赤十字・原爆病院 臨床工学課、  
<sup>3</sup>独立行政法人地域医療機能推進機構 東京山手メディカルセンター 臨床工学部、  
<sup>4</sup>森ノ宮医療大学保健医療学部臨床工学科

**0-1-5 複数の施設、職種における医療機器安全管理の現状と分析**

研究発表 ○山田 文哉<sup>1,2</sup>、八杉 巧<sup>2</sup>、川上 千晶<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>愛媛大学医学部附属病院 ME機器センター、<sup>2</sup>愛媛大学医学系研究科看護学専攻

10:00~11:10 一般口演2

座長：新開 裕幸（大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部）  
畔柳 信吾（公立西知多総合病院 臨床工学科）

医療機器2

**0-2-1 経鼻胃管先端確認システムタムガイド®の試用経験**

活動報告 ○佐藤 雄一郎(日本歯科大学新潟生命歯学部 耳鼻咽喉科学)

**0-2-2 シュアプラグADプロテクト®導入による輸液セットの接続外れ防止に関する有効性評価**

○鈴木 美加利<sup>1,2</sup>、小川 亜矢子<sup>2</sup>、諸戸 理恵子<sup>1</sup>、桂川 純子<sup>1</sup>、岡田 健<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>JA愛知厚生連 海南病院 医療安全管理部、<sup>2</sup>JA愛知厚生連 海南病院 看護部、  
<sup>3</sup>JA愛知厚生連 海南病院 診療部

**0-2-3 輸液ポンプ・シリンジポンプの管理におけるダブルチェック方法の院内統一**

活動報告 ○阿部 葉子<sup>1</sup>、三枝 典子<sup>1</sup>、江戸谷 真紀<sup>2</sup>、松尾 康滋<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>前橋赤十字病院 医療安全推進室、<sup>2</sup>前橋赤十字病院 看護部

**0-2-4 臨床工学技士は医療安全にどこまで寄与できるか**

活動報告 ○富永 滋比古<sup>1</sup>、北本 憲永<sup>1</sup>、鈴木 隆太<sup>1</sup>、神谷 典男<sup>1</sup>、鈴木 美由紀<sup>2</sup>、浜野 孝<sup>2</sup>、小出 昌秋<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>聖隷浜松病院 臨床工学室、<sup>2</sup>聖隷浜松病院 安全管理室

**0-2-5 輸液ポンプ・シリンジポンプのCQI分析(Continuous Quality Improvement)～安全運用へのフィードバック～ 第3報**

○室橋 高男<sup>1</sup>、升田 好樹<sup>2</sup>、舛森 直哉<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>札幌医科大学附属病院 臨床工学部・医療安全部、<sup>2</sup>札幌医科大学附属病院 臨床工学部、  
<sup>3</sup>札幌医科大学附属病院 医療安全部

**0-2-6 臨床工学技士によるインシデント・アクシデント事例の検証実験 ～電気手術器の設定と対極板に関して～**

活動報告

○勝部 僚介<sup>1</sup>、北本 憲永<sup>1</sup>、富永 滋比古<sup>1</sup>、太田 早紀<sup>1</sup>、鈴木 克尚<sup>1</sup>、鈴木 美由紀<sup>2</sup>、浜野 孝<sup>2</sup>、小出 昌秋<sup>2</sup><sup>1</sup> 聖隷浜松病院 臨床工学室、<sup>2</sup> 聖隷浜松病院 安全管理室**0-2-7 【手書き台帳追放！】GSI バーコードとExcel VBAを活用した試薬管理システム -記録の正確性向上と業務効率化推進-**

活動報告

○河村 秀樹、井上 卓、神園 万寿世、岩崎 朋弘、横井 晴美、和久田 智江、小野田 薫、松島 江理  
静岡県立こども病院臨床検査科

14:30~15:30 一般口演 3

座長：浦松 雅史（東京医科大学 医療の質・安全管理学分野）

柳江 正嗣（近畿大学病院 安全管理センター医療安全対策部）

## インシデントレポート1

**0-3-1 レベル0 インシデントレポートの名称変更に伴う意識調査報告**

活動報告

○八百 久美子<sup>1</sup>、小出 紘靖<sup>2</sup>、林 克彦<sup>3</sup>、長嶋 亮子<sup>4</sup><sup>1</sup> 医療法人徳洲会 大垣徳洲会病院 医療安全管理者、<sup>2</sup> 大垣徳洲会病院 医療安全推進会議委員、<sup>3</sup> 大垣徳洲会病院 医療安全管理室、<sup>4</sup> 大垣徳洲会病院 看護部**0-3-2 中央検査室における医療安全の取り組み ～good job 報告がもたらす効果～**

活動報告

○宇城 研悟、小久保 登子、沼田 雅彦、安井 浩樹

松阪市民病院 医療安全管理室

**0-3-3 ポジティブアプローチの導入によるインシデントレポート推進に向けた取り組み**

活動報告

○清水 聡美、近岡 有貴、高橋 美由紀、長島 久

国立大学法人富山大学附属病院 医療安全管理部

**0-3-4 診療部のインシデントレポート報告数が激増！そのワケは…？**

活動報告

○岡橋 綾子、新藤 真悠、金 達浩、藤岡 丞、矢吹 直寛、中村 哲子、中山 有香、鍋田 将人、

岡村 聡志、清水 裕

彩の国東大宮メディカルセンター

**0-3-5 人的・経費的負担をかけないインシデント対策：Safety- II のアプローチの新展開**

活動報告

○泉谷 悟<sup>1</sup>、木村 亜紀子<sup>2</sup>、右近 清子<sup>1</sup>、仲田 幸子<sup>1</sup>、渡谷 祐介<sup>1</sup>、伊藤 英樹<sup>1</sup><sup>1</sup> 広島大学病院 医療安全管理部、<sup>2</sup> 広島大学病院 看護部**0-3-6 日本赤十字社における医療事故報告に対する病院支援の仕組み**

活動報告

○矢野 真<sup>1</sup>、福島 明子<sup>2</sup>、大石 美枝<sup>2</sup>、塩見 尚礼<sup>2</sup><sup>1</sup> 日本赤十字社総合福祉センター、<sup>2</sup> 日本赤十字社医療事業推進本部

15:40~16:40 一般口演 4 座長：山本 知孝（東京大学医学部附属病院）

小林 貞子（労働者健康安全機構 医療企画部 医療安全対策課 医療安全推進班）

## インシデントレポート2

**0-4-1 患者影響度レベル0 報告の効果**

研究発表

○畔柳 信吾<sup>1,2</sup>、赤城 香<sup>1</sup>、大岩 喜恵<sup>1</sup>、倉崎 宣子<sup>1</sup>、小林 義和<sup>3</sup>、牧野 光恭<sup>4</sup><sup>1</sup> 公立西知多総合病院 医療安全管理室、<sup>2</sup> 公立西知多総合病院 臨床工学科、<sup>3</sup> 公立西知多総合病院 薬剤科、<sup>4</sup> 公立西知多総合病院 循環器内科**0-4-2 内視鏡センター・オカレンス制度導入後1年を振り返って**

研究発表

○安田 宏<sup>1,2</sup>、猪熊 加奈<sup>1</sup>、前畑 忠輝<sup>1</sup>、片野 早江子<sup>1</sup>、大館 千佳<sup>2</sup>、内川 隆子<sup>2</sup>、中村 明子<sup>2</sup><sup>1</sup> 聖マリアンナ医科大学病院 内視鏡センター、<sup>2</sup> 聖マリアンナ医科大学病院 医療安全管理室



## 第4会場

## 神戸国際展示場2号館3階3A会議室

9:00~10:30 PD-4

座長：島田 伊津子（国際医療福祉大学 成田看護学部 看護学科）  
中村 加奈子（聖路加国際病院）

## 看護基礎教育に従事する教員と実習指導者の医療安全教育のための教材開発

- 1 医療安全教育力向上のための教材開発と活用について  
○小林 美雪（健康科学大学 看護学部 看護学科）
- 2 教員の視点から見た卒前・卒後のギャップを埋める医療安全教育  
○甲斐 由紀子（宮崎大学医学部附属病院 医療安全管理部）
- 3 臨床の視点から見た医療安全教育  
—看護基礎教育とのシームレスな関わり、協働を目指して—  
○嶽肩 美和子（聖路加国際病院）

10:30~11:30 一般口演5

座長：内山 勝文（北里大学病院 医療の質・安全推進室）  
黒川 美知代（武蔵野赤十字病院 看護部）

## 転倒転落1

## 0-5-1 転倒転落リスクアセスメントの有用性評価と効率化の試み

研究発表

○新谷 拓也<sup>1</sup>、徳永 あゆみ<sup>1,2</sup>、新開 裕幸<sup>1</sup>、勇 佳菜江<sup>1</sup>、上間 あおい<sup>1</sup>、安部 猛<sup>3</sup>、北村 温美<sup>1</sup>、中島 和江<sup>1</sup><sup>1</sup>大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部、<sup>2</sup>関西医科大学 医療安全管理センター、<sup>3</sup>横浜市立大学附属市民総合医療センター 医療の質・安全管理部

## 0-5-2 転倒・転落リスクにつながるナースコール対応やトイレまでの距離の判断に関する看護師の認識

研究発表

○吉田 多重子<sup>1,2</sup>、石松 一真<sup>2</sup>、和佐 勝史<sup>2</sup><sup>1</sup>京都第一赤十字病院 看護部、<sup>2</sup>滋慶医療科学大学大学院 医療管理学研究科

## 0-5-3 マット型センサーの全床導入による看護・介護職者にかかる身体的・精神的負担の変化に関する考察

研究発表

○佃 順子<sup>1</sup>、樋口 香<sup>1</sup>、仲島 圭将<sup>2</sup><sup>1</sup>医療法人晴風園 阪神リハビリテーション病院、<sup>2</sup>大阪大学大学院医学研究科 医療情報学

## 0-5-4 入院患者の転倒・転落による骨折の分析

研究発表

○藤田 茂<sup>1,2</sup>、森田 典子<sup>1</sup>、古澤 圭壱<sup>1</sup>、川下 政幸<sup>1</sup>、高井 雄二郎<sup>1,2</sup>、鷲澤 尚宏<sup>1,2</sup>、前村 俊満<sup>1</sup><sup>1</sup>東邦大学医療センター大森病院 医療安全管理部、<sup>2</sup>東邦大学 医学部 臨床支援室

## 0-5-5 理学療法、作業療法、言語聴覚療法場面における骨折の発生状況と背景要因に関する分析

研究発表

○笹沼 直樹<sup>1,2</sup>、山内 真哉<sup>1</sup>、高橋 敬子<sup>2</sup>、江口 明世<sup>2</sup>、内山 侑紀<sup>3</sup>、道免 和久<sup>3</sup><sup>1</sup>兵庫医科大学病院 リハビリテーション技術部、<sup>2</sup>兵庫医科大学 医学部 医療クオリティマネジメント学、<sup>3</sup>兵庫医科大学 医学部 リハビリテーション医学講座

## 0-5-6 ベンゾジアゼピン受容体作動薬とオレキシン受容体拮抗薬が転倒・転落に及ぼす影響の比較

研究発表

○橋詰 淳哉<sup>1</sup>、張岳 輝子<sup>1</sup>、谷口 隼輔<sup>2</sup>、江副 智美<sup>1</sup>、兒玉 幸修<sup>2</sup>、大山 要<sup>2</sup>、栗原 慎太郎<sup>1</sup><sup>1</sup>長崎大学病院 安全管理部、<sup>2</sup>長崎大学病院 薬剤部

12:00~12:50 教育セミナー 3

座長：平松 直樹（大阪労災病院 消化器内科）

ウイルス性肝炎対策

1 ウイルス性肝炎診療の現状

○上田 佳秀（神戸大学 医学研究科 消化器内科）

2 ボトルネックから考える！C型肝炎撲滅の壁

○辰巳 陽一（近畿大学病院 安全管理センター医療安全対策部）

共催：アッヴィ合同会社

14:10~15:10 一般口演 6

座長：上中 香代子（産業医科大学病院 看護部）

菊田 裕規（大阪医科薬科大学病院薬剤部 医療総合管理部 医療安全推進室）

せん妄鎮静身体拘束

0-6-1 医療安全管理者の結核病棟における行動制限最小化に向けた取り組み

活動報告

○坂本 広子<sup>1</sup>、山田 顕子<sup>2</sup>

<sup>1</sup>神戸市立西神戸医療センター 医療安全推進室、<sup>2</sup>神戸市立西神戸医療センター 看護部

0-6-2 カンファレンス検討項目の明確化による身体拘束率減少

活動報告

○赤城 香、倉崎 宣子、畔柳 信吾、牧野 光恭

公立西知多総合病院 医療安全管理室

0-6-3 医療安全管理部内に設置したせん妄予防対策ワーキンググループの4年間の活動によりベンゾジアゼピン受容体作動薬の不眠時処方が減少した

活動報告

○吉田 実<sup>1,2,3</sup>、手嶋 伸江<sup>1,2,4</sup>、長谷川 涼子<sup>1,2,4</sup>、村上 裕子<sup>3</sup>、池田 朋<sup>4</sup>、堀 智恵<sup>1,2,4</sup>、永田 健一郎<sup>2,3</sup>、大橋 綾子<sup>2,5</sup>、後 信<sup>1</sup>

<sup>1</sup>九州大学病院 医療安全管理部、<sup>2</sup>せん妄予防対策ワーキンググループ、<sup>3</sup>薬剤部、<sup>4</sup>看護部、<sup>5</sup>精神科神経科

0-6-4 転倒・転落事例と睡眠薬との関連性

活動報告

○加藤 加奈子、山下 和彦、清水 由欣子、松村 恵実、西野 聖子、小林 和幸

神戸大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部

0-6-5 「安全確保」を目的とした身体拘束の当院の現状と課題

活動報告

○阪部 裕美、依藤 泰子、村上 美千代

西宮市立中央病院

0-6-6 近畿大学病院における鎮静下内視鏡ライセンスプログラム導入

活動報告

○冬田 昌樹<sup>1</sup>、辰巳 陽一<sup>2</sup>、柳江 正嗣<sup>2</sup>、田中 薫<sup>2</sup>、武本 智樹<sup>2</sup>、福岡 佳詠<sup>2</sup>、中島 陽子<sup>2</sup>、美野 美香<sup>2</sup>、関口 幸代<sup>2</sup>、山中 泰弘<sup>2</sup>

<sup>1</sup>近畿大学病院 感染症内科、<sup>2</sup>近畿大学病院 安全管理センター医療安全対策部

16:00~17:00 一般口演 7

座長：栗原 健（名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部）

中村 康彦（横浜市立大学附属市民総合医療センター 放射線部）

診断・検査

0-7-1 当院の画像読影レポート所見の見落とし防止対策

活動報告

○前川 正彦、和田 光代、家形 美千代、岩本 尚美、小川 薫、川野 浩司、高田 美和、岡山 仁美、向所 敏文、葉久 貴司

徳島県立中央病院

0-7-2 読影時の予期せぬ悪性所見に対する院内連絡システムの構築とその効果

活動報告

○瀬戸川 武仁、橋詰 典弘、渡邊 孝太、村上 大軌、堀 麻琴、村瀬 悠也、加藤 和憲、片岡 香絵、藤澤 英文

昭和大学横浜市北部病院 放射線科

**0-7-3 画像診断レポートの未確認件数減少に関する取り組み**

活動報告

○増田 雄一、牧田 ゆかり、江津 篤、三村 享  
信州大学医学部附属病院医療安全管理室

**0-7-4 画像診断レポートの重大所見への未対応を防ぐシステムの更なる改善**

活動報告

○橋本 徹<sup>1</sup>、時岡 史明<sup>1,2</sup>、塩津 昭子<sup>1</sup>、赤木 晋介<sup>1</sup>、西出 康晴<sup>1</sup>  
<sup>1</sup> 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 患者安全リスク対策グループ、  
<sup>2</sup> 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 呼吸器内科

**0-7-5 放射線読影レポート問題への対応後も発生する事例の検討 ～今後の課題～**

活動報告

○深澤 美由記、長谷川 剛、大河内 知久  
上尾中央総合病院 情報管理部 医療安全管理課

**0-7-6 CT、MRI 読影結果の確認不足による依頼目的以外の重要な所見の見落とし防止の取り組み**

活動報告

○三浦 美智枝<sup>1</sup>、渡邊 善正<sup>1</sup>、古沢 由果<sup>1</sup>、島田 裕司<sup>2</sup>、大石 卓爾<sup>2</sup>、倉田 由美<sup>3</sup>、山口 静香<sup>3</sup>  
<sup>1</sup> さいたま市民医療センター 医療安全管理室、<sup>2</sup> さいたま市民医療センター 放射線科、  
<sup>3</sup> さいたま市民医療センター 総務課

17:10~18:40 PD-5

座長：高田 誠（株式会社オーセンティックス）  
杉山 良子（転倒転落研究会（RoomT2））

**患者中心の転倒転落問題解決に向けて****1 転倒転落に対する組織的な取り組み～組織の理念とビジョンの明確化、体制の構築～**

○梅村 朋<sup>1</sup>、奥田 希世子<sup>2</sup>  
<sup>1</sup> 名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部、<sup>2</sup> 浜松市リハビリテーション病院 看護部

**2 病院における転倒転落予防の課題と目標設定**

○黒川 美知代<sup>1</sup>、千葉 道子<sup>2</sup>  
<sup>1</sup> 武蔵野赤十字病院 看護部、<sup>2</sup> 黒石市国民健康保険 黒石病院 医療安全推進室

**3 アセスメントと対策 ～アセスメントから対策実施へ～**

○須田 喜代美<sup>1</sup>、上野 正子<sup>2</sup>、高瀬 園子<sup>3</sup>  
<sup>1</sup> 一般財団法人竹田健康財団竹田総合病院 医療の質管理部 医療安全管理室、  
<sup>2</sup> 医療法人徳洲会 福岡徳州会病院、<sup>3</sup> NTT東日本 関東病院

**4 転倒転落による障害ゼロを目指す！ 人材育成・多職種連携の取り組み**

○金子 由香子<sup>1</sup>、赤城 香<sup>2</sup>、要 由紀子<sup>3</sup>  
<sup>1</sup> 医療法人社団愛友会 伊奈病院 情報管理部 医療安全管理課、  
<sup>2</sup> 公立西知多総合病院 医療品質管理センター 医療安全管理室、  
<sup>3</sup> 一般財団法人竹田健康財団 竹田総合病院 リハビリテーション部

**5 患者(家族)とのコミュニケーションの充足に向けて**

○鎌田 博司<sup>1</sup>、中島 聡子<sup>2</sup>、大庭 明子<sup>3</sup>  
<sup>1</sup> 医療法人社団哺育会 笠幡病院 看護部、<sup>2</sup> 医療法人社団蘇生会 蘇生会総合病院 医療安全管理室、  
<sup>3</sup> 自治医科大学附属さいたま医療センター 医療安全管理室

第5会場

神戸国際展示場2号館3階3B会議室

10:10~11:00 一般口演 8

座長：鈴木 明（浜松医科大学医学部附属病院 医療安全管理室）  
西平 淳子（琉球大学病院 医療の質・安全管理部安全管理対策室）

CVC安全対策

**0-8-1 安全なCVカテーテル挿入のための当院の取り組み**

**活動報告** ○佐伯 悟三<sup>1</sup>、宮島 雄二<sup>1</sup>、足立 康則<sup>1</sup>、安田 浩代<sup>1</sup>、濱石 華乃子<sup>1</sup>、柘植 達也<sup>1</sup>、増田 佳子<sup>1</sup>、  
下原 芳子<sup>1</sup>、稲垣 久美子<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>安城更生病院 医療安全管理部、<sup>2</sup>安城更生病院 教育研修センター

**0-8-2 技術評価表を用いたCVCシミュレーション研修の取り組み**

**活動報告** ○外海 祐輔、愛甲 景章、伊東 昌広  
藤田医科大学病院 医療の質・安全対策部 安全管理室

**0-8-3 致命的になり得たCVカテーテル誤挿入事例の検討**

**研究発表** ○小出 昌秋、濱野 孝、鈴木 美由紀、大木島 尚弘、山田 芳弘、宮木 祐一郎  
聖隷浜松病院 安全管理室

**0-8-4 特定看護師による末梢留置型中心静脈カテーテル管理の実践報告**

**活動報告** ○殿浦 澄恵、山本 有美、遠藤 栄理、林 泰  
<sup>1</sup>独立行政法人労働者健康安全機構和歌山労災病院 看護部、  
<sup>2</sup>独立行政法人労働者健康安全機構和歌山労災病院 循環器内科

**0-8-5 中心静脈カテーテル挿入認定制度の導入**

**活動報告** ○西條 文人<sup>1</sup>、小黒 草太<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>東北大学病院 医療安全推進室、<sup>2</sup>東北大学病院 CVセンター運営委員会

12:00~12:50 教育セミナー 4

座長：小谷 穰治（神戸大学大学院医学研究科外科系講座 災害・救急医学分野／  
神戸大学医学部附属病院 救命救急センター）

AI技術を用いた病院DXの最前線

**1 当院の医療安全における医療DXの試み**

○川下 陽一郎（徳島県立中央病院 救命救急センター）

**2 急性期医療におけるAI技術の活用、医療安全・地域医療連携への応用**

○園生 智弘（TXP Medical 株式会社）

共催：TXP Medical株式会社

14:20~15:20 一般口演 9

座長：大石 雅子（滋慶医療科学大学大学院）  
川瀬 泰裕（関西医科大学附属病院 医療安全管理部）

医薬品の安全管理1

**0-9-1 懸濁ボトルの管理方法統一に向けてのチーム医療での取り組み**

**活動報告** ○小倉 美佳<sup>1</sup>、齊藤 江利加<sup>1</sup>、林 千夜<sup>1</sup>、三枝 典子<sup>2</sup>、阿部 葉子<sup>2</sup>、清水 真理子<sup>3</sup>、松尾 康滋<sup>2</sup>、  
宮崎 達也<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>前橋赤十字病院 栄養サポート室、<sup>2</sup>前橋赤十字病院 医療安全推進室、<sup>3</sup>前橋赤十字病院 感染管理室

**0-9-2 アセトアミノフェン注射液過剰投与防止への取り組み**

**活動報告** ○淵脇 琴乃<sup>1</sup>、三島 真弓<sup>1</sup>、池田 朋<sup>1</sup>、八木 裕史<sup>2</sup>、島内 あかり<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>九州大学病院 看護部、<sup>2</sup>九州大学病院 産婦人科、<sup>3</sup>九州大学病院 薬剤部

**0-9-3 睡眠導入薬の院内フォーミュラリーの導入による効果検証**

研究発表

○奥貞 智<sup>1,5</sup>、菱田 みか<sup>1,5</sup>、東田 成美<sup>1</sup>、池田 忍<sup>1</sup>、岸部 舞子<sup>1</sup>、西岡 和子<sup>1</sup>、西 千代美<sup>2,5</sup>、尾崎 朋子<sup>2,5</sup>、佐藤 倫明<sup>3</sup>、石田 哲也<sup>4,5</sup><sup>1</sup>神戸リハビリテーション病院 薬剤部、<sup>2</sup>神戸リハビリテーション病院 看護部、<sup>3</sup>神戸リハビリテーション病院 精神科、<sup>4</sup>神戸リハビリテーション病院 整形外科、<sup>5</sup>神戸リハビリテーション病院 リスクマネジメントチーム(RMT)**0-9-4 周麻酔期看護師の薬剤管理に対する意識と行動の可視化**

研究発表

○田中 明日花、赤瀬 智子  
横浜市立大学医学研究科**0-9-5 多職種で取り組んだ膀胱内抗がん剤投与に関する曝露防止対策手順書の作成**

活動報告

○中原 祐子、沖田 千紘、山崎 千恵、津々浦 里美  
九州大学病院南棟6階2病棟**0-9-6 アントラサイクリン系抗がん剤使用時の心機能モニタリングのためのフローチャート作成と運用後の評価について**

活動報告

○湯浅 貴博<sup>1</sup>、佐藤 晃一<sup>1</sup>、増江 俊子<sup>1</sup>、下島 正也<sup>2</sup>、武内 章彦<sup>3</sup>、藤木 俊寛<sup>4</sup>、高林 真貴子<sup>5</sup>、薄井 莊一郎<sup>2</sup>、谷内江 昭宏<sup>1</sup><sup>1</sup>金沢大学附属病院 医療安全部、<sup>2</sup>金沢大学附属病院 循環器内科、<sup>3</sup>金沢大学附属病院 整形外科、<sup>4</sup>金沢大学附属病院 小児科、<sup>5</sup>金沢大学附属病院 薬剤部

15:20~16:20 一般口演 10

座長：武本 智樹（近畿大学病院安全管理センター 医療安全対策部）  
西原 雅美（大阪医科薬科大学病院 薬剤部 / 医療総合管理部）**事故から学ぶ****0-10-1 医療事故調査制度による「院内事故調査報告書」を基にした、「医療事故の再発防止に向けた提言」策定へのプロセス・考え方**

研究発表

○木村 壯介<sup>1</sup>、宮田 哲郎<sup>1</sup>、矢島 鉄也<sup>1</sup>、松原 久裕<sup>2</sup>、高階 優子<sup>1</sup>、高井 仁美<sup>1</sup>、畑 涼子<sup>1</sup><sup>1</sup>日本医療安全調査機構、<sup>2</sup>千葉大学大学院医学研究院 先端応用外科**0-10-2 透析患者医療関連死116 報告書の分析と、医療安全向上の課題検討**

研究発表

○喜田 裕也(光生病院 人工透析科)

**0-10-3 血液浄化用機器関連の事故報告に関する要因分析～医療事故情報収集等事業の公開事例を用いた検討～**

研究発表

○玉木 高裕<sup>1,2,3</sup>、秋山 直美<sup>2</sup>、梶原 志保子<sup>3</sup><sup>1</sup>東海中央病院 医務局、<sup>2</sup>名古屋市立大学 看護学研究所、<sup>3</sup>岐阜保険大学 看護学部**0-10-4 急性期病院における医療事故調査制度に対する満足度と障害要因**

研究発表

○林 凌甫<sup>1</sup>、大西 遼<sup>2</sup>、畠山 洋輔<sup>2</sup>、瀬戸 加奈子<sup>2</sup>、平田 幸輝<sup>2</sup>、松本 邦愛<sup>2</sup>、藤田 茂<sup>3</sup>、飯田 修平<sup>4,5</sup>、永井 庸次<sup>6</sup>、長谷川 友紀<sup>2</sup><sup>1</sup>東邦大学大学院医学研究科 社会医学講座 医療政策・経営科学分野、<sup>2</sup>東邦大学 医学部 社会医学講座、<sup>3</sup>東邦大学 医学部 臨床支援室、<sup>4</sup>練馬総合病院、<sup>5</sup>公益財団法人 東京都医療保健協会 医療の質向上研究所、<sup>6</sup>ひたちなか総合病院**0-10-5 HTLV-1 の診断・治療に係る医療過誤事例分析**

研究発表

○滝 麻衣、川島 陸子  
西九州大学 看護学部 看護学科**0-10-6 当院のRapid Response System運用における課題について ～MET介入後の死亡退院事例の検討から～**

研究発表

○山崎 朋子<sup>1</sup>、小澤 晶子<sup>2</sup><sup>1</sup>千葉市立青葉病院 ICU/ICU病棟、<sup>2</sup>千葉市立青葉病院 医療安全室

16:30~17:20 一般口演 11

座長：土肥 大典（埼玉医科大学国際医療センター 医療安全対策室）  
河瀬 留美（西淀病院 医療安全管理室）

**医薬品の安全管理2**

**0-11-1 注射薬調製時のシングルチェック導入による評価 ～安全性と看護職のシングルチェックに対する態度の検討～**

研究発表

○梶山 あゆ子、森崎 裕、宮崎 由紀、山口 智史、鈴木 良、松本 聡子、高瀬 園子、出月 健夫  
NTT 東日本関東病院

**0-11-2 内服薬のダブルチェック方法の現状把握と改善で見えてきた問題点**

活動報告

○鎌田 駒美子、佐々木 百合子  
秋田県立医療療育センター 看護部

**0-11-3 核医学検査時の医薬品トラブルと対応**

活動報告

○櫻井 和明（武蔵野赤十字病院 放射線科部）

**0-11-4 手順書作成による膀胱内抗がん剤注入時の曝露防止対策への行動の変化**

活動報告

○沖田 千紘（九州大学病院 南6階2病棟 泌尿器科）

**0-11-5 大阪大学医学部附属病院における小児に対する医薬品の最大投与量設定適正化に関する取り組み**

活動報告

○吉田 直樹<sup>1,2</sup>、小門 諒平<sup>1</sup>、西川 満則<sup>1</sup>、田井 紀江<sup>1</sup>、新谷 拓也<sup>1,2</sup>、山本 智也<sup>1</sup>、北村 温美<sup>2</sup>、窪田 拓生<sup>3</sup>、武田 理宏<sup>4</sup>、奥田 真弘<sup>1</sup>

<sup>1</sup>大阪大学医学部附属病院 薬剤部、<sup>2</sup>大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部、  
<sup>3</sup>大阪大学医学部附属病院 小児科、<sup>4</sup>大阪大学医学部附属病院 医療情報部

## 第6会場

## 神戸国際展示場 1号館 2階 展示室 B

9:00~10:30 PD-6

座長：棟近 雅彦（早稲田大学理工学術院）  
田中 宏明（清水建設関西支店開発営業部）

医療における質経営と組織的改善を実現するためのチームマネジメントを考える

- 1 医療における質経営と組織的改善・改革を実現する方法～方針管理とその基本的な進め方～  
○金子 雅明（東海大学 情報通信学部 情報通信学科）
- 2 デミング賞挑戦を通して進めた「方針管理」の体制づくりと工夫  
○福村 文雄（飯塚病院）
- 3 病院における TQM実装 ～日常管理から方針管理への展開～  
○進藤 晃（医療法人財団利定会 大久野病院）

12:00~12:50 教育セミナー 5

座長：長谷川 剛（上尾中央総合病院）  
ディスカッサント：清水 宏恵（聖隷横浜病院 医療の質管理室／医療安全管理室）実例から学ぶ！医療安全教育のための予算を確保するには  
～関係者にご理解いただくために～

○大内 基史（聖隷横浜病院）

共催：エルゼビア・ジャパン株式会社

14:20~15:50 PD-7

座長：大磯 義一郎（浜松医科大学 医学部 法学教室）  
小松 康宏（板橋中央総合病院）

徹底討論「医療事故」って何だ!?

- 1 「医療安全用語集第一版」に向けた考え  
○大磯 義一郎（浜松医科大学 医学部 法学教室）
- 2 徹底討論「医療事故」って何だ!?: 医療安全の現場から  
○辰巳 陽一（近畿大学病院 安全管理センター医療安全対策部）
- 3 徹底討論「医療事故」って何だ!?: 教育の立場から  
○藤井 千枝子（慶應義塾大学 看護医療学部）
- 4 我が国の医療安全施策における「医療事故」等の用語の定義  
○植田 瑛子、安樂 摩美、海老原 未来、栗原 健、駒形 和典、杉山 未来、宮崎 努、山田 貴志、渡邊 文子、松本 晴樹  
厚生労働省 医政局 地域医療計画課 医療安全推進・医務指導室
- 5 用語集編纂の意義と課題  
○小松 康宏（板橋中央総合病院 総合診療内科）

16:00~16:50 一般口演 12 座長：村尾 仁（第2東和会病院）  
土師 菜緒子（国立研究開発法人国立がんセンター中央病院医療安全管理部）

**患者誤認防止**

**0-12-1 手術部の家族面談室での家族誤認防止に向けて**

活動報告 ○佐藤 恵<sup>1</sup>、瀧浪 将典<sup>2</sup>、有賀 庸代<sup>1</sup>、小菅 誠<sup>1</sup>、大城戸 一郎<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>東京慈恵会医科大学附属病院 医療安全推進部、<sup>2</sup>東京慈恵会医科大学附属病院 医療安全管理部門

**0-12-2 当院の患者誤認防止に向けた取り組みから見えてきたこと**

活動報告 ○明石 有里、金子 由香子、佐々木 庸浩  
医療法人社団愛友会 伊奈病院

**0-12-3 多職種患者誤認対策チームの取り組み  
プロセスの分析から具体的な対策立案まで**

活動報告 ○角屋 真紀、佐藤 里美、三上 久美子、武居 哲洋  
<sup>1</sup>横浜市立みなと赤十字病院 看護部、<sup>2</sup>横浜市立みなと赤十字病院

**0-12-4 患者誤認の要因分析と教育活動への取り組み**

活動報告 ○手嶋 伸江、長谷川 涼子、原口 忠相、吉田 実、堀 智恵、後 信  
九州大学病院 医療安全管理部

**0-12-5 インシデントレベル2以上の患者誤認誤薬の「0」化を目指して  
～「問題解決ステップ(QCストーリー)」の実践で見えた患者誤認発生の真因とは～**

活動報告 ○箱田 美知恵<sup>1,2</sup>、荒井 有美<sup>1</sup>、谷 幸一<sup>1</sup>、冨澤 淳<sup>1</sup>、安藤 寿<sup>1,4</sup>、玄海 泰子<sup>1</sup>、内山 勝文<sup>1,3</sup>、  
梅村 朋<sup>2</sup>、平松 真理子<sup>2</sup>、長尾 能雅<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>北里大学病院 医療安全推進室、<sup>2</sup>名古屋大学医学部附属病院 EQSO/AQSO プロジェクト、  
<sup>3</sup>北里大学 医学部 医療安全・管理学研究部門、<sup>4</sup>北里大学 医学部 小児科学

17:10~18:40 PD-8 座長：小坂 鎮太郎（東京都立病院機構都立広尾病院病院総合診療科）  
青木 拓也（東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター 臨床疫学研究部）

**働き方改革においてタスクシフト/シェアはその役割を果たせるか？**

**1 当院手術室で取り組んできた臨床工学技士によるタスクシフト・シェア**

○上塚 翼<sup>1</sup>、笠野 靖代<sup>1</sup>、高宗 伸次<sup>1</sup>、荒木 康幸<sup>1</sup>、原武 義和<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>済生会熊本病院 臨床工学部門、<sup>2</sup>済生会熊本病院 麻酔科

**2 臨床検査技師へのタスクシフト/シェアがもたらす働き方改革への効果を導入施設事例から考える**

○板橋 匠美<sup>1,2</sup>、益田 泰蔵<sup>3,4</sup>、深澤 恵治<sup>4</sup>  
<sup>1</sup>一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 政策調査課、<sup>2</sup>東京医療保健大学 総合研究所、  
<sup>3</sup>独立行政法人国立病院機構 東京医療センター、<sup>4</sup>一般社団法人日本臨床衛生検査技師会

**3 働き方改革においてタスクシフト/シェアはその役割を果たせるか？**

○上田 克彦（日本診療放射線技師会）

**4 医師の働き方改革の制度施行を見据えたタスク・シフト/シェアの推進**

○藤川 葵（厚生労働省 医政局 医事課 医師等医療従事者働き方改革推進室）

## 第7会場

## 神戸国際会議場 1階 メインホール

9:10~10:10 教育講演 4 座長：中村 京太（横浜市立大学 附属市民総合医療センター 医療の質・安全管理部）  
病院におけるパワーハラスメント対策

○中野 実(前橋赤十字病院)

10:20~11:50 S-2 座長：長尾 能雅（名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部）  
川口 潤（パラマウントベッド株式会社 経営企画本部 マーケティング部）

## 多角的な目線で転倒転落対策を考える

- 1 ○長尾 能雅(名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部)
- 2 ○奥 俊介(RoomT2 [転倒転落研究会] / パラマウントベッド株式会社)
- 3 ○若木 まどか(スタンフォード研究員 / パラマウントベッド株式会社)
- 4 ○高屋 玲(医療・介護ベッド安全普及協議会 / 株式会社ブラッツ 営業推進部 営業企画課)
- 5 ○加藤 省吾(電気通信大学大学院情報理工学研究所)

14:20~15:20 教育講演 5 座長：杉山 良子（転倒転落研究会（RoomT2））  
転倒転落による受傷リスクの工学的評価・対策技術

○伊藤 安海(山梨大学大学院 総合研究部 工学域機械工学系)

15:30~16:30 教育講演 6 座長：亀森 康子（自治医科大学附属さいたま医療センター）  
認知症の親を介護するフリーアナウンサー

○岩佐 まり(陽だまりオフィス)

16:40~17:40 教育講演 7 座長：安井 はるみ（セコム医療システム株式会社）  
組織倫理の視点からみた医療安全「文化」

○勝原 裕美子(オフィス KATSUHARA)

17:50~18:50 教育講演 8 座長：松村 由美（京都大学医学部附属病院 医療安全管理部）  
ハイリスク診療におけるノンテクニカルスキルー心臓手術における患者安全、医療安全ー

○白神 幸太郎(京都医療センター 医療安全管理部 心臓血管外科)

第 8 会場

神戸国際会議場 3階 国際会議室

10:20~11:50 PD-9

座長：小泉 俊三（東光会 七条診療所）

栗原 健（名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部）

多職種で診断の質を改善する～診断エクセレンスの現場での実装の具体例～

1 実例から学ぶ多職種による Diagnostic Excellenceへの貢献：医師

○綿貫 聡（地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立多摩総合医療センター 救急・総合診療科 / 医療安全対策室）

2 実例から学ぶ多職種による Diagnostic Excellenceへの貢献：理学療法士

○木村 泰（地域医療振興協会 練馬光が丘病院 リハビリテーション室）

3 実例から学ぶ多職種による Diagnostic Excellenceへの貢献：薬剤師

○榎本 貴一（練馬光が丘病院 薬剤室）

4 実例から学ぶ多職種による Diagnostic Excellenceへの貢献：看護師

○谷口 かおり（島根大学 医学部 環境保健医学講座（環境予防医学））

12:00~12:50 教育セミナー 6

座長：荒井 有美（北里大学病院 医療安全推進室）

医療安全のための院内体制整備 ～急性肺血栓塞栓症の予防対策～

1 病院全体で取り組む標準的VTE診療体制の構築とその運用  
- 我が国における院内VTE診療の実態調査を踏まえて -

○日浅 謙一（医療法人はなぶさ会 日浅循環器内科クリニック / 九州大学大学院 循環器内科）

2 肺血栓塞栓症予防のための院内体制整備を充実させる工夫

○山本 剛（日本医科大学付属病院 心臓血管集中治療科）

共催：ファイザー株式会社

14:30~16:00 S-3

座長：鮎澤 純子（九州大学病院）

荒井 有美（北里大学病院 医療安全推進室）

Brigham and Women's Hospital の医療安全の取り組み

～米国の医療現場の医療安全、本当のところどうなの？～

1 Brigham and Women's Hospital の医療安全の取り組み  
～米国の医療現場の医療安全、本当のところどうなの？～

○シュノック 久美子（ブリガムアンドウイメンズ病院 / ハーバード大学医学部 / Center for Patient Safety Research and Practice）

16:50~18:20 S-4

座長：水流 聡子（東京大学）

上田 英一郎（大阪医科薬科大学病院 医療総合管理部 QI 管理室）

全入院患者へのパス適用によるチーム医療の質向上と患者安全の推進

1 構造化臨床知識の組み込まれたプロセスパスコンテンツの組織的開発整備

○水流 聡子（東京大学）

2 チーム医療の効率化と質向上をもたらすアプリケーション機能の開発

○中尾 彰宏（ドクターズモバイル株式会社）



第9会場

神戸国際会議場 4階 401+402

9:10~10:40 PD-10

座長：北村 孝一（大阪公立大学医学部附属病院 医療機器部）  
松田 晋也（東京都済生会向島病院 医療安全管理室）

医療安全チームメンバーに臨床工学技士も！ ～日本臨床工学技士会の活動も含めて～

- 1 **臨床工学技士としての医療安全への関わり ～当院と技士会の取り組みを基に～**  
○本田 靖雅(社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院 臨床工学室 / 公益社団法人日本臨床工学技士会 医療安全対策委員会)
- 2 **臨床工学技士と医療安全部門の連携によるバウンダリースパニングを通じた医療機器安全の推進**  
○宇留野 達彦<sup>1,2</sup>、平野 匠<sup>1</sup>、峰松 佑輔<sup>1</sup>、楠本 繁崇<sup>1</sup>、北村 温美<sup>2</sup>、中島 和江<sup>2</sup>、高階 雅紀<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>大阪大学医学部附属病院 臨床工学部、<sup>2</sup>大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部
- 3 **医療安全管理部門に臨床工学技士を配置している病院で勤務する看護師の意見**  
○井手尾 浩美、遠藤 弘子、徳和目 篤史、高橋 正也、小出 直樹、伊賀 祐子、山口(中上) 悦子  
大阪公立大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部
- 4 **臨床工学技士医療安全活動参画への提言**  
○近本 亮、森山 嘉子、吉富 晃子、中村 祥子、森中 尚子、宮本 晋治  
熊本大学病院 医療の質・安全管理部

12:00~12:50 教育セミナー7

座長：福本 和美（練馬総合病院 看護部）

病床見守りカメラとスマートフォンの導入  
～チーム医療で患者の安全を検討する～

○安藤 敦子(公益財団法人 東京都医療保健協会 練馬総合病院 医療安全管理室)

共催：アイホン株式会社

14:30~16:00 PD-11

座長：伊藤 英樹（広島大学病院 医療安全管理部）

病棟での多重課題における意思決定を学ぶ医療安全教育教材をCross Reality技術を用いて作ってみた

- 1 **VR技術を用いた医療安全教材制作で多重課題を選択した理由と使用経験**  
○高橋 敬子(兵庫医科大学 医学部 医療クオリティマネジメント学)
- 2 **多業種でのVRコンテンツを用いた安全トレーニングの実際と医療への可能性**  
○下川 敦士、小田桐 達哉、阪野 朱音  
株式会社積木製作 取締役
- 3 **医療者教育における「ゲーム」要素を用いた教育の難しさとその対策  
～インストラクショナルデザインとゲームデザインの併用について～**  
○古堅 裕章(九州看護福祉大学 看護福祉学部 看護学科)
- 4 **当院で開催している医療機器勉強会(Open ME)の今後の展開について**  
○平野 匠、宇留野 達彦、峰松 佑輔、楠本 繁崇、高階 雅紀  
大阪大学医学部附属病院 臨床工学部



第10会場

神戸国際会議場 5階 501

9:10~10:00 一般口演 13

座長：綾部 貴典（宮崎大学医学部附属病院 医療安全管理部）  
西條 文人（東北大学病院 医療安全推進室）

部署の改善(QI)1

0-13-1 特別な配慮を必要とする患者とハイリスク患者に対する病院内での対策について

研究発表 ○川名 賢一郎<sup>2</sup>、水野 篤<sup>1</sup>、吉田 響子<sup>2</sup>、中村 修治<sup>2</sup>、服部 一紀<sup>2</sup>、浅田 美和<sup>1</sup>  
<sup>1</sup> 聖路加国際病院 医療の質管理室、<sup>2</sup> 聖路加国際病院 QIセンター

0-13-2 ステロイド性骨粗鬆症の診療の質改善における、臨床意思決定支援システムの活用

活動報告 ○小澤 廣記、岡田 正人  
聖路加国際病院 Immuno-Rheumatology Center

0-13-3 JIPAD データベースを活用した集中治療室における医療の質指標算出と活用

活動報告 ○岡本 洋史<sup>1</sup>、谷川 朋幸<sup>1</sup>、渡司 芳美<sup>2</sup>、河瀬 治子<sup>2</sup>、大越 美穂<sup>2</sup>、渡辺 千穂<sup>2</sup>、堀川 知香<sup>3</sup>  
<sup>1</sup> 聖路加国際病院 集中治療科、<sup>2</sup> 聖路加国際病院 医事課診療事務係、<sup>3</sup> 聖路加国際病院 医療情報課

0-13-4 放射線治療部門のエラー報告事例におけるレジリエンスポテンシャルの分析

研究発表 ○津田 信太郎<sup>1</sup>、中島 健雄<sup>1</sup>、越智 悠介<sup>1</sup>、奥村 拓朗<sup>1</sup>、増田 弘和<sup>1</sup>、坪内 健人<sup>1</sup>、内藤 浩司<sup>1</sup>、和田 拓也<sup>1</sup>、磯部 伶緒<sup>1</sup>、村上 祐司<sup>2</sup>  
<sup>1</sup> 広島大学病院 診療支援部 放射線治療部門、<sup>2</sup> 広島大学大学院 医系科学研究科 放射線腫瘍学

0-13-5 転移性脊椎腫瘍手術に対するQIはがん診療拠点病院で良好か？

研究発表 ○山田 賢太郎<sup>1</sup>、吉井 俊貴<sup>2</sup>、鳥羽 三佳代<sup>3</sup>、工藤 篤<sup>4</sup>、江川 聡<sup>2</sup>、松倉 遊<sup>2</sup>、平井 高志<sup>2</sup>、猪瀬 弘之<sup>2</sup>、伏見 清秀<sup>5</sup>、大川 淳<sup>6</sup>  
<sup>1</sup> 東京医科歯科大学 整形外科治療開発講座、<sup>2</sup> 東京医科歯科大学 整形外科、<sup>3</sup> 東京医科歯科大学病院 クオリティ・マネジメント・センター、<sup>4</sup> 東京医科歯科大学 肝胆脾外科、<sup>5</sup> 東京医科歯科大学 医療政策情報学分野、<sup>6</sup> 横浜市立みなと赤十字病院

10:20~11:10 一般口演 14

座長：楯野 良知（加賀市医療センター整形外科）  
徳永 あゆみ（関西医科大学 医療安全管理センター）

部署の改善(QI)2

0-14-1 早朝全病院救急カンファレンス導入の試み

研究発表 ○貝沼 関志<sup>1</sup>、間宮 和枝<sup>2</sup>  
<sup>1</sup> 稲沢市民病院 医療の質管理部、<sup>2</sup> 稲沢市民病院 看護局

0-14-2 Society5.0時代における看護スタッフのプロアクティブ・ワークロードマネジメント

研究発表 ○中西 美和<sup>1</sup>、目片 悠貴<sup>2</sup>、岸上 愛佳<sup>1</sup>、濱口 淳<sup>3</sup>  
<sup>1</sup> 慶應義塾大学理工学部、<sup>2</sup> 神奈川大学、<sup>3</sup> 東都大学

0-14-3 血液浄化センターにおける業務工程図を用いた確認行為の見直し

研究発表 ○石田 亜由美<sup>1</sup>、北村 寿一<sup>1</sup>、馬場 絵里香<sup>3</sup>、鳩本 広樹<sup>3</sup>、浜内 和也<sup>3</sup>  
<sup>1</sup> 医療法人相生会 金隈病院 臨床工学科、<sup>2</sup> 九州大学医学部 医療経営・管理学専攻、<sup>3</sup> 福岡大学病院 臨床工学センター

0-14-4 臨床工学技士を含むチーム形成に必要な志向性の共有についての研究

研究発表 ○吉本 和輝、吉本 圭一  
滋慶医療科学大学大学院 医療管理科学研究科

0-14-5 手術関連安全プロセス導入の効果検証

研究発表 ○唐澤 沙織<sup>1,2</sup>、山本 宗孝<sup>1,2</sup>、呉 桐<sup>3</sup>、松本 雅弘<sup>2</sup>、清水 久美子<sup>2</sup>、高橋 智子<sup>2</sup>、養田 絢子<sup>2</sup>、高木 辰哉<sup>2</sup>、川崎 志保理<sup>1</sup>、小林 弘幸<sup>1</sup>  
<sup>1</sup> 順天堂大学 医学部 病院管理学、<sup>2</sup> 順天堂大学医学部附属順天堂医院 医療安全機能管理室、<sup>3</sup> 順天堂大学 大学院医学研究科 緩和医療学

12:00~12:50 **教育セミナー 8** 座長：遠田 光子（医療の質・安全学会 医療安全管理者ネットワーク委員会）  
寺井 美峰子（医療の質・安全学会 医療安全管理者ネットワーク委員会）

**第42回医療安全管理者ネットワーク会議 in 学術集会**  
～新型コロナウイルス感染拡大の影響下で得られた医療安全管理の教訓  
～3年間の経験から次に活かすこと～

- 鈴木 真(医療の質・安全学会 医療安全管理者ネットワーク委員会)
- 安宅 一晃(医療の質・安全学会 医療安全管理者ネットワーク委員会)
- 竹田 洋樹(甲南医療センター 救急科)

共催：ニプロ株式会社

15:50~16:40 **一般口演 15** 座長：宮部 浩道（社会医療法人大雄会総合大雄会病院 集中治療科）

**患者中心の医療1**

**0-15-1 急性期病院に勤務する病棟看護師の倫理風土認知と倫理的行動の関連**

研究発表

- 酒寄 裕美<sup>1</sup>、金子 昌子<sup>2</sup>
- <sup>1</sup>筑波メディカルセンター病院 看護部、<sup>2</sup>獨協医科大学 大学院看護学研究科

**0-15-2 Child HCAHPS日本語版を用いた小児入院患者の患者経験価値(patient experience, PX)多施設調査**

研究発表

- 稲田 雄<sup>1,4</sup>、坂井 直哉<sup>2</sup>、寺田 悠里子<sup>3</sup>、山口(中上) 悦子<sup>4</sup>
- <sup>1</sup>大阪母子医療センター 集中治療科、  
<sup>2</sup>Cincinnati Children's Hospital Medical Center Division of Allergy & Immunology、  
<sup>3</sup>淀川キリスト教病院 小児科、<sup>4</sup>大阪公立大学大学院医学研究科 医療の質・安全管理学講座

**0-15-3 発達障害の子どもをもつ親の心理的ストレスに対する支援の実践に関する文献的検討**

研究発表

- 前原 宏美(鹿児島純心大学 看護栄養学部 看護学科)

**0-15-4 ケアの質改善に向けたPatient Journey Mappingの効果**

研究発表

- 楠本 直紀<sup>1</sup>、三浦 稚郁子<sup>2</sup>、亀井 将太<sup>1</sup>、野本 潤矢<sup>1</sup>、渡邊 紋子<sup>1</sup>、西村 正大<sup>3</sup>
- <sup>1</sup>公益社団法人 地域医療振興協会 台東区立台東病院 リハビリテーション室、  
<sup>2</sup>公益社団法人 地域医療振興協会 地域看護介護部、<sup>3</sup>公益社団法人 地域医療振興協会 地域医療研究所

**0-15-5 地域中核病院におけるアドバンス・ケア・プランニングの実態と普及に向けた課題**

研究発表

- 福田 由紀子<sup>1</sup>、和佐 勝史<sup>2</sup>、石原 啓之<sup>2</sup>
- <sup>1</sup>独立行政法人地域医療機能推進機構神戸中央病院 医療安全管理室、  
<sup>2</sup>滋慶医療科学大学大学院 医療管理学研究科

16:50~17:40 **一般口演 16** 座長：松田 晋也（東京都済生会向島病院 医療安全管理室）  
永野 由美（横浜市立大学附属市民総合医療センター 医療の質・安全管理部）

**部署の改善(QI)3**

**0-16-1 当院における総腓骨神経麻痺の現状と対策**

活動報告

- 山田 コウジ(社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院)

**0-16-2 当院リハビリテーション科におけるチームSTEPPS研修会の有効性**

研究発表

- 岡野 寛、櫛田 俊一、大島 誠、岩瀬 浩一、横谷 浩士、糸林 詠
- 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院 チームSTEPPS推進プロジェクトチーム

**0-16-3 当院における歯科治療中の誤嚥・誤飲事故に対する9年間の取り組みと効果について**

研究発表

- 半田 俊之(東京歯科大学医療安全管理室)



## 第11会場

## 神戸国際会議場 5階 502

9:10~10:10 一般口演 17

座長：田中 和美（群馬大学大学院医学系研究科 医療の質・安全学）  
飛田 伊都子（大阪医科薬科大学 看護学部）

## 職員教育1

## 0-17-1 ゲームを用いた医療安全教育の開発

研究発表

○小出 直樹<sup>1,5</sup>、村上 聡<sup>2</sup>、稲田 雄<sup>3,5</sup>、徳和目 篤史<sup>1,5</sup>、加藤 良一<sup>4,5</sup>、山口(中上) 悦子<sup>1,5</sup><sup>1</sup>大阪公立大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部、<sup>2</sup>京都芸術大学、<sup>3</sup>大阪母子医療センター 集中治療科、<sup>4</sup>大阪公立大学医学部附属病院 リハビリテーション部、<sup>5</sup>大阪公立大学 医学研究科 医療の質・安全管理学

## 0-17-2 看護職が担う専従医療安全管理者の能力

研究発表

○坪田 香<sup>1</sup>、竹田 恵子<sup>2</sup><sup>1</sup>川崎医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科 保健看護学専攻、  
<sup>2</sup>川崎医療福祉大学 保健看護学部 保健看護学科0-17-3 病棟看護師が看護基礎教育で修得しておいてほしいと考える医療安全の内容  
- Web調査から -

研究発表

○藤野 秀則<sup>1</sup>、有田 広美<sup>2</sup><sup>1</sup>福井県立大学 経済学部 経営学科、<sup>2</sup>福井県立大学 看護福祉学部 看護学科0-17-4 医療チームの適応能力を引き出す共通要素とチームタイプ別の特徴：2大学病院  
における検討

研究発表

○徳永 あゆみ<sup>1,2</sup>、北村 温美<sup>2</sup>、安部 猛<sup>3</sup>、佐藤 仁<sup>2,3</sup>、中村 京太<sup>2,3</sup>、中島 和江<sup>2</sup><sup>1</sup>関西医科大学 医療安全管理センター、<sup>2</sup>大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部、  
<sup>3</sup>横浜市立大学附属市民総合医療センター 医療の質・安全管理部

## 0-17-5 組織機能の4分類枠組を用いた患者安全学習手法の検証(第2報)

研究発表

○清水 郁夫<sup>1,2</sup>、江幡 智栄<sup>1</sup>、岩瀬 有希<sup>1</sup>、横山 威一郎<sup>1</sup>、相馬 孝博<sup>1</sup>、伊藤 彰一<sup>2</sup><sup>1</sup>千葉大学医学部附属病院 医療安全管理部、<sup>2</sup>千葉大学医学部 医学教育研究室0-17-6 医学教育モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版)における質安全教育の  
分析

研究発表

○清水 郁夫<sup>1</sup>、田中 和美<sup>2</sup>、岸 美紀子<sup>3</sup>、高村 昭輝<sup>4</sup>、荒神 裕之<sup>5</sup><sup>1</sup>千葉大学 医学部附属病院 医療安全管理部、<sup>2</sup>群馬大学 医学部附属病院 医療の質・安全管理部、  
<sup>3</sup>群馬大学 医学部 医学教育開発学、<sup>4</sup>富山大学 医師キャリアパス創造センター、  
<sup>5</sup>山梨大学 医学部附属病院 医療の質・安全管理部

10:40~11:40 一般口演 18

座長：谷口 雄司（鳥取大学医学部附属病院 医療安全管理部）  
宮崎 浩彰（関西医科大学 医療安全管理センター）

## ノンテクニカルスキル

## 0-18-1 接遇研修ツールの動画化とその運用

活動報告

コロナ禍でもできた！いつでも誰でも学べる研修ツールとその制作秘話

○野坂 亨治<sup>1</sup>、溝江 深雪<sup>1</sup>、清藤 恭子<sup>1</sup>、春藤 和生<sup>2</sup>、逢坂 美穂<sup>2</sup>、新山 聖子<sup>1</sup>、小野 朋子<sup>1</sup>、  
稲葉 孝典<sup>1</sup>、小佐野 美智子<sup>3</sup>、星野 まり<sup>3</sup><sup>1</sup>青森市民病院 医療技術局、<sup>2</sup>青森市民病院 事務局、<sup>3</sup>株式会社C-plan0-18-2 医療安全教育における Non-Technical Skills強化のための新たな手法  
「KIT-Works」

研究発表

○北野 達也(星城大学 経営学部 医療マネジメント分野/医療マネジメント研究室)

## 0-18-3 ノンテクニカルスキル研修を組み込んだ臨床判断力向上プログラムの開発と実装

活動報告

○三谷 千代子、西原 美和子、藤橋 理美、五味 新吉、西本 佳代

国家公務員共済組合連合会 虎の門病院

**0-184 緊急カテーテル治療におけるコミュニケーションエラー防止への取り組み**

**活動報告** ○西原 明子(倉敷中央病院 低侵襲カテーテル治療センター)

**0-185 コーチングで取り組む人材育成と業務改善**

**活動報告** ○荻無里 千史(社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院 医療安全推進室)

**0-186 手術関連事故におけるノンテクニカルスキルに関する認識の検証**

**研究発表** ○武本 智樹、山中 泰弘、柳江 正嗣、関口 幸代、美野 美香、福岡 佳詠、米田 頼晃、冬田 昌樹、田中 薫、辰巳 陽一

<sup>1</sup> 近畿大学病院 安全管理センター医療安全対策部、<sup>2</sup> 近畿大学医学部 外科学教室

14:20~15:20 一般口演 19

座長：本田 靖雅 (社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院)  
福田 将誉 (箕面市立病院 臨床工学科)

**MACT**

**0-191 MACTによる無駄なりアラーム減少への取り組み**

**活動報告** ○白石 卓也、灘吉 進也  
社会医療法人 共愛会 戸畑共立病院 臨床工学科

**0-192 終末期医療における心電図モニタ管理中止の試みとその結果**

**活動報告** ○鈴木 亜久里<sup>1,2,3,4,5,6</sup>、池田 祐樹<sup>1</sup>、木村 雅巳<sup>2</sup>、上野 知美<sup>3</sup>、田伏 あやえ<sup>4</sup>、深澤 美由記<sup>5</sup>、鍵山 弘太郎<sup>6</sup>、北村 健<sup>6</sup>、緒方 信彦<sup>6</sup>、小橋 啓一<sup>6</sup>

<sup>1</sup> 上尾中央総合病院 臨床工学科、<sup>2</sup> 上尾中央総合病院 リハビリテーション技術科、  
<sup>3</sup> 上尾中央総合病院 入院医事課、<sup>4</sup> 上尾中央総合病院 看護科、<sup>5</sup> 上尾中央総合病院 医療安全管理課、  
<sup>6</sup> 上尾中央総合病院 循環器内科

**0-193 上尾中央総合病院におけるMACT(Monitor Alarm Control Team)活動による病  
院の取支への影響**

**活動報告** ○池田 祐樹<sup>1,2,3,4,5,6</sup>、鈴木 亜久里<sup>1</sup>、木村 雅巳<sup>2</sup>、上野 知美<sup>3</sup>、田伏 あやえ<sup>4</sup>、深澤 美由記<sup>5</sup>、  
鍵山 弘太郎<sup>6</sup>、北村 健<sup>6</sup>、緒方 信彦<sup>6</sup>、小橋 啓一<sup>6</sup>

<sup>1</sup> 上尾中央総合病院 臨床工学科、<sup>2</sup> 上尾中央総合病院 リハビリテーション技術科、  
<sup>3</sup> 上尾中央総合病院 入院医事課、<sup>4</sup> 上尾中央総合病院 看護科、<sup>5</sup> 上尾中央総合病院 医療安全管理課、  
<sup>6</sup> 上尾中央総合病院 循環器内科

**0-194 当院におけるモニタアラームコントロールチームの活動報告～モニタ装着離脱基  
準の作成を含めて～**

**活動報告** ○庭前 野菊<sup>1,2</sup>、三枝 典子<sup>2</sup>、境野 如美<sup>3</sup>、有馬 ひとみ<sup>4</sup>  
<sup>1</sup> 前橋赤十字病院 心臓血管内科、<sup>2</sup> 前橋赤十字病院 看護部および医療安全推進室、  
<sup>3</sup> 前橋赤十字病院 臨床工学課、<sup>4</sup> 前橋赤十字病院 検査課

**0-195 クリニカルアラームコントロールチーム(Clinical Alarm Control Team)の活動  
報告**

**活動報告** ○山崎 春華、平山 美津江、土肥 大典、坂本 優介、杉本 直樹、柘岡 歩、二反田 博之、蝦原 康宏、  
川井 信孝  
埼玉医科大学国際医療センター 医療安全対策室

**0-196 チーム活動を連携させる体制構築への取り組み ～MACTからRRTへ～**

**活動報告** ○鈴木 美由紀<sup>1</sup>、大木島 尚弘<sup>1</sup>、豊田 理水<sup>2</sup>、鈴木 克尚<sup>2</sup>、林 美恵子<sup>3</sup>、渥美 生弘<sup>4</sup>、小出 昌秋<sup>1</sup>、  
尾崎 彩乃<sup>3</sup>

<sup>1</sup> 聖隷浜松病院 安全管理室、<sup>2</sup> 聖隷浜松病院 臨床工学室、<sup>3</sup> 聖隷浜松病院 看護部、<sup>4</sup> 聖隷浜松病院 救急科

15:20~16:20 一般口演 20

座長：田中 薫（近畿大学病院安全管理部・医療安全対策室、個人情報対策室）  
長江 祐吾（東京大学医学部附属病院）

## 医療情報

## 0-20-1 電子カルテ・オーダーリングシステムを用いた薬剤アレルギーへの対応に関するアンケート調査

研究発表

○松本 雅弘<sup>1</sup>、小坂 泰二郎<sup>2,7</sup>、小池 大助<sup>3,7</sup>、太田原 顕<sup>4,7</sup>、富岡 謙二<sup>5</sup>、平松 真理子<sup>6,7</sup>  
<sup>1</sup>順天堂大学医学部附属順天堂医院 医療安全機能管理室 医療安全管理部門、<sup>2</sup>佐久医療センター 乳腺外科、  
<sup>3</sup>藤田医科大学ばんだね病院 安全管理室、<sup>4</sup>山陰労災病院 循環器内科、<sup>5</sup>山陰労災病院 薬剤部、  
<sup>6</sup>名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部、<sup>7</sup>名古屋大学医学部附属病院 ASUISHI/CQSOプロジェクト

## 0-20-2 医療機関へのサイバー攻撃のケーススタディ：民間病院・診療所の被害事例に学ぶ

研究発表

○坂口 一樹（日本医師会 総合政策研究機構）

## 0-20-3 情報技術を活用した調剤・鑑査支援システム導入効果の検討

研究発表

○吉田 光一、山本 譲、飯田 慎也、菅谷 香緒里、野原 宗一郎、中馬 真幸、田崎 嘉一  
旭川医科大学病院薬剤部

## 0-20-4 Failure mode effect analysis (FMEA)を用いた電子カルテ上のアレルギー薬チェックシステムの重点課題の抽出

研究発表

○小池 大助<sup>1,2</sup>、太田原 顕<sup>2,3</sup>、小坂 泰二郎<sup>2,4</sup>、富岡 謙二<sup>6</sup>、平松 真理子<sup>2,7</sup>、松本 雅弘<sup>5</sup>  
<sup>1</sup>藤田医科大学 ばんだね病院 安全管理室、<sup>2</sup>名古屋大学医学部附属病院 ASUISHI/CQSOプロジェクト、  
<sup>3</sup>山陰労災病院 循環器科、<sup>4</sup>佐久医療センター 乳腺外科、  
<sup>5</sup>順天堂大学医学部附属順天堂医院 医療安全機能管理室、<sup>6</sup>山陰労災病院 薬剤部、  
<sup>7</sup>名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部

## 0-20-5 入退院支援(PFM)での薬剤情報取得への医療DX(デジタルトランスフォーメーション)の必要性

研究発表

○石井 健<sup>1</sup>、伊藤 洋子<sup>2</sup>、岡田 尚子<sup>2</sup>、上野 正紀<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>虎の門病院 患者支援部・集中治療科、<sup>2</sup>虎の門病院 患者支援部 入退院支援センター

## 0-20-6 インシデントレポートの自由記載欄を用いた重症および過失スコアの開発と可能性～医療機関のリスク量測の実現に向けて

研究発表

○上松 東宏<sup>1,3</sup>、植村 政和<sup>2,3</sup>、栗原 健<sup>1,2,3</sup>、山本 啓央<sup>1,2,3</sup>、梅村 朋<sup>2,3</sup>、北野 文将<sup>2,3</sup>、  
平松 真理子<sup>2,3</sup>、長尾 能雅<sup>1,2,3</sup>  
<sup>1</sup>名古屋大学大学院医学系研究科博士課程 医療の質・患者安全学講座、  
<sup>2</sup>名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部、<sup>3</sup>名古屋大学医学部附属病院 ASUISHI/CQSOプロジェクト

16:30~17:20 一般口演 21

座長：坂口 美佐（日本医療機能評価機構医療事故防止事業部）  
遠田 光子（公益社団法人日本医療機能評価機構教育研修事業部）

## インシデントレポート/院内死亡報告

## 0-21-1 死亡症例シートの活用から医療の質向上につなげる取り組みについて

活動報告

○間宮 和枝、貝沼 関志  
稲沢市民病院 看護局

## 0-21-2 「死亡する可能性についての医療判断」のサンプリング調査から見た医師の意識変化

活動報告

○山田 緑、小島 明子、嶋田 沙織、平井 理心、木全 啓、中澤 健介、左津前 剛、和田 哲郎  
筑波大学附属病院 臨床医療管理部

## 0-21-3 インシデントレポート報告件数増加に向けた取り組み

活動報告

○岩瀬 浩一、横谷 浩士、田村 乙彦、福田 直輝、塙 恵太、成田 裕太  
地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院 診療技術局 リハビリテーション科



全員懇親会場

神戸ポートピアホテル本館 B1F 偕楽(かいらく)

19:15~20:30 全員懇親会

第1会場

神戸国際展示場 1階 コンベンションホール南

8:40~10:10 教育講演 9 座長：新田 雅彦（大阪医科薬科大学病院 医療安全推進室）

物語る倫理のススメ ～チームで紡ぐ患者の物語～

○金城 隆展（琉球大学病院 地域・国際医療部）

10:40~11:40 特別講演 座長：平松 真理子（名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部）

アジア途上国医療に立ち続ける小児外科医の想い～28年の軌跡

○吉岡 秀人（非営利活動法人 ジャパンハート）

12:10~13:00 教育セミナー 9 座長：辰巳 陽一（近畿大学病院 安全管理センター医療安全対策部）

不眠症治療から始まった地域医療安全ネットワーク  
～地域チーム医療のハシワタシ～

○新田 雅彦（大阪医科薬科大学病院 医療総合管理部 医療安全推進室）

共催：エーザイ株式会社

13:20~13:40 会員総会

13:40~14:40 大会長講演 座長：荒井 有美（北里大学病院 医療安全推進室）

チーム医療の概念の立体構造を考える

○辰巳 陽一（近畿大学病院 安全管理センター医療安全対策部）

15:00~16:00 公開講演 座長：辰巳 陽一（近畿大学病院 安全管理センター医療安全対策部）

チームマネージメント～今治からの挑戦～

○岡田 武史（株式会社今治・夢スポーツ 代表取締役会長/サッカー日本代表元監督）

17:30~17:45 表彰式

17:45~17:55 閉会式

## 第2会場

## 神戸国際展示場 2号館 2階 2A 会議室

8:40~10:10 PD-13

座長：河野 龍太郎（(株)安全推進研究所）  
鈴木 清志（埼玉県総合リハビリテーションセンター）

## 科学に基づく事故調査こそ次の事故を防止する

- 1 24年前の「医療事故調査」  
○菊地 龍明（横浜市立大学附属病院 医療の質・安全管理部）
- 2 当院の体外式補助人工心臓の事例から：工学的分析の必要性  
○鮎澤 純子（九州大学病院）
- 3 追加調査において科学的分析（行動分析）を用いたことによる重要な問題点の発見と有効な対策の提示－さいたま市『ASUKAモデル』の例－  
○鈴木 清志（埼玉県総合リハビリテーションセンター 薬剤科）
- 4 科学に基づく事故調査におけるヒアリング・インタビュー手法教育の必要性  
○鶴見 真理子（I m S A F E R研究会）

10:30~12:00 PD-14

座長：山口（中上）悦子（大阪公立大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部）  
安藤 廣美（麻生飯塚病院）

## TQM実装のトリセツ～具体的な導入と継続のコツを教えます～

- 1 TQM実装のトリセツ～具体的な導入と継続のコツを教えます～  
○坪 茂典（社会医療法人 愛仁会 本部）
- 2 TQM実装のトリセツ～具体的な導入と継続のコツを教えます～  
○田中 良一郎（医療法人宝生会PL病院）
- 3 プロセス指向で改善に導こう  
○田中 宏明（清水建設 関西支店 開発営業部）
- 4 全国の情報を得る・つながるコツ、継続的に学習するコツ  
○安藤 廣美（麻生飯塚病院 心臓血管外科）

12:10~13:00 教育セミナー 10

座長：中村 孝徳（エプソン販売株式会社 ビジネス営業本部）

## 注射薬カラーラベルの検討

## 注射薬カラーラベルの検討～見やすいラベルをデザインする～

○西川 満則（大阪大学医学部附属病院 薬剤部）

共催：エプソン販売株式会社

14:50~15:50 一般口演 22

座長：舟越 亮寛（鉄蕉会亀田総合病院 薬剤管理部）  
佐藤 恭江（岡山協立病院 医療安全管理部）

## 診断・検査2

0-22-1 「画像診断報告書」見落とし防止活動における新たなリスクとその対応について  
～受診推奨レターの効果～

活動報告

○角田 和博<sup>1</sup>、吉田 慶之<sup>1</sup>、北原 俊彦<sup>1</sup>、籾田 雅子<sup>1</sup>、梅沢 亮<sup>1</sup>、中川 赳人<sup>2</sup>、松島 俊介<sup>3</sup>、  
澁谷 由希<sup>3</sup>、小林 智範<sup>1</sup><sup>1</sup>JMA 海老名総合病院 安全推進部 医療安全対策室、<sup>2</sup>同 医療技術部 放射線技術科、<sup>3</sup>同 管理部 医事課

- 0-22-2 画像診断報告書に記載された危機的所見・想定外所見に対する依頼医の対応確認：フローチャートの構築と有用性の検討**  
活動報告  
 ○坂本 一郎<sup>1</sup>、佐野 由佳<sup>1</sup>、木村 由美子<sup>1</sup>、崎 朋美<sup>1</sup>、末吉 英純<sup>2</sup>、福島 文<sup>2</sup>、岩野 佑介<sup>2</sup>、土肥 哲<sup>3</sup>、水野 了亮<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>長崎みなとメディカルセンター 医療安全センター、<sup>2</sup>長崎みなとメディカルセンター 放射線科、<sup>3</sup>長崎みなとメディカルセンター 放射線部
- 0-22-3 当院における肝炎ウイルス陽性患者に対する拾い上げ対策への取り組み**  
活動報告  
 ○上野 美紀、齊藤 秀一、高橋 真美、千葉 百恵、赤澤 幸恵、齊藤 貴子、松井 直紀、星野 隆也、新井 聡  
 富岡地域医療企業団 公立富岡総合病院
- 0-22-4 B型肝炎に対する当院の取り組み**  
活動報告  
 ○近岡 有貴<sup>1</sup>、清水 聡美<sup>2</sup>、高橋 美由紀<sup>2</sup>、長島 久<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>富山大学附属病院 薬剤部、<sup>2</sup>富山大学附属病院 看護部、<sup>3</sup>富山大学附属病院 医療安全管理部
- 0-22-5 院内におけるC型肝炎抗体陽性の現状**  
活動報告  
 ○杉本 雅和<sup>1</sup>、西山 智子<sup>1</sup>、上野 京子<sup>1</sup>、安野 伸浩<sup>2</sup>、河内 正治<sup>3</sup>、安心院 康彦<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>帝京大学医学部附属病院 安全管理部、<sup>2</sup>帝京大学医学部附属病院 薬剤部、<sup>3</sup>帝京大学アジア国際感染症制御研究所
- 0-22-6 病理結果未確認・未報告ゼロにむけた取り組み**  
活動報告  
 ○三苦 朝<sup>1,2</sup>、久保 和彦<sup>2</sup>、今井 加奈子<sup>2</sup>、河波 豊<sup>1</sup>、酒井 和宣<sup>1</sup>、日下部 美奈子<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>千鳥橋病院 医療安全管理対策委員会、<sup>2</sup>千鳥橋病院 クオリティマネージメントセンター

16:20~17:20 教育委員会企画 継続研修会 第1部 座長：安井 はるみ（セコム医療システム株式会社）

ナッジと医療安全 2

医療安全活動をナッジで対応しましょう！

- 辰巳 陽一（近畿大学病院 安全管理センター医療安全対策部）

## 第3会場

## 神戸国際展示場2号館2階2B会議室

8:40～9:40 一般口演 23

座長：北村 温美（大阪大学医学部附属病院中央クオリティマネジメント部）  
山本 崇（京都大学医学部附属病院）

## 感染管理1

## 0-23-1 発熱性好中球減少症に対する抗菌薬治療内容の迅速な確認体制の構築とその有用性

研究発表

○横山 威一郎<sup>1,2</sup>、小林 由佳<sup>1</sup>、新井 さやか<sup>1</sup>、山崎 伸吾<sup>1</sup>、相馬 孝博<sup>2</sup>、石井 伊都子<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>千葉大学医学部附属病院 薬剤部、<sup>2</sup>千葉大学医学部附属病院 医療安全管理部

## 0-23-2 A病院病棟看護師の口腔ケアの実施に関する実態調査

研究発表

○小野寺 瞳、松浦 真理、鈴木 祐子、阿見 由梨  
東北医科薬科大学病院看護部

## 0-23-3 滅菌供給部門におけるインシデントの検討～他領域との相違点を探る～

研究発表

○谷口 雄司、深田 敦子、秦 英司、米山 久美子、千酌 浩樹  
鳥取大学医学部附属病院 医療安全管理部0-23-4 内服抗癌剤投与時のB型肝炎再活性化インシデントを撲滅する  
—問題解決ステップ(QCストーリー)を用いた問題解決—

研究発表

○岡田 禎人<sup>1</sup>、永松 秀紹<sup>2</sup>、田口 泰郎<sup>4</sup>、竹内 由佳<sup>3</sup>、土川 由美子<sup>1</sup>、浅井 幸代<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>半田市立半田病院 医療安全部門、<sup>2</sup>半田市立半田病院 薬剤極薬剤科、<sup>3</sup>半田市立半田病院 看護局、  
<sup>4</sup>半田市立半田病院 外科

## 0-23-5 ビッグデータによる極力無作為な縦断研究～風邪受診者への抗菌薬投与の肺炎発症予防および肺炎入院抑制の効果について～

研究発表

○長浜 誉佳<sup>1</sup>、松崎 達哉<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>人文社会医学総合研究所、<sup>2</sup>JMDC

## 0-23-6 新型コロナウイルス感染症にともなう社会反応が医療従事者に与えた心理的影響

研究発表

○渡辺 莉代<sup>1</sup>、杉本 祥拓<sup>2</sup>、大石 真帆<sup>1</sup>、森崎 澁<sup>1</sup>、杉浦 勇希<sup>1</sup>、樋口 雄大<sup>1</sup>、池田 大悟<sup>1</sup>、  
末次 くらら<sup>1</sup>、大磯 義一郎<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>浜松医科大学医学部医学科、<sup>2</sup>浜松医科大学第一内科、<sup>3</sup>浜松医科大学医学部法学教室

9:40～10:30 一般口演 24

座長：松島 久雄（獨協医科大学埼玉医療センター救命救急センター）  
町谷 安紀（社会医療法人生長会阪南市民病院 薬剤部 / 医療安全管理室 / 感染管理室）

## 感染管理2

## 0-24-1 新型コロナウイルス感染症対応病棟の人材管理を振り返る～病棟看護師の振り返り調査から～

活動報告

○吉永 貴世美（東京通信病院）

## 0-24-2 コロナ禍で導入した多職種カンファレンスと今後の課題

活動報告

○堀 正志、野田 恵、加藤 早紀  
福井大学医学部附属病院

## 0-24-3 166万回の新型コロナウイルスワクチン接種を実施した自衛隊東京大規模接種センター及び接種会場におけるインシデントの分析報告

活動報告

○秩父 千春<sup>1</sup>、釜江 智佳子<sup>1</sup>、柴田 正則<sup>1</sup>、加賀谷 孝伸<sup>1</sup>、三浦 千積<sup>1</sup>、水口 靖規<sup>2</sup>、河野 修一<sup>2,3</sup>、  
山本 哲生<sup>2,3</sup>、太尾田 正彦<sup>1</sup>、江戸川 誠司<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>自衛隊中央病院 医療安全・感染対策室、<sup>2</sup>自衛隊東京大規模接種センター、<sup>3</sup>自衛隊東京大規模接種会場

## 0-24-4 リモートワークにパラダイムシフトしたICNの活動報告

活動報告

○粕谷 聡子<sup>1</sup>、平田 裕子<sup>2</sup>、富田 春郎<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>医療法人社団景水会 金沢病院 看護部、<sup>2</sup>感染対策チーム

**0-245 COVID-19に罹患し入院となった患者の退院後に抱える不安の実態**

研究発表 ○八木 優、三浦 瑞恵  
NTT 東日本札幌病院

10:40~11:40 一般口演 25

座長：近本 亮（熊本大学病院 医療の質・安全管理部）  
佐藤 仁（横浜市立大学附属市民総合医療センター 麻酔科 / 医療の質・安全管理部）

**手術関連**

**0-25-1 インシデントレポートを活用した手術室におけるノンテクニカルスキルのトレーニング**

活動報告 ○山田 晃正<sup>1,2</sup>、高津 力也<sup>1</sup>、田上 悠子<sup>1</sup>、樗木 裕美子<sup>1</sup>、植村 政和<sup>3</sup>、長尾 能雅<sup>3</sup>、餅田 佳美<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>市立東大阪医療センター 医療の質・安全管理部、  
<sup>2</sup>名古屋大学医学部 ASUISHI/CQSO プロジェクト推進室、<sup>3</sup>名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部

**0-25-2 A病棟の静脈血栓塞栓症予防対策ガイドラインの改訂と課題**

活動報告 ○松森 智香<sup>1</sup>、大坂間 ひろみ<sup>1</sup>、右田 みどり<sup>2</sup>、吉田 健一<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>済生会熊本病院 5 東病棟、<sup>2</sup>済生会熊本病院 診療行為検討委員会

**0-25-3 「危機的出血に対応できる看護師になろう」手術室における危機的出血対応シミュレーションで看護師の実践力を向上させる取り組み**

活動報告 ○横尾 範子、菱木 美和子  
成田赤十字病院

**0-25-4 超緊急カイザーの迅速対応可能な他部署連携シミュレーションの実施～スタンバイコール導入と超緊急カイザー特別入室手順の効果～**

活動報告 ○真玉橋 美憂、南 幸子、三木 智恵美  
留萌市立病院 看護部 手術・中央材料室

**0-25-5 全身麻酔下での手術中、輸液の血管外漏出に関連したコンパートメント症候群の発生**

活動報告 ○小島 明子、左津前 剛、平井 理心、山田 緑、嶋田 沙織、木全 啓、中澤 健介、和田 哲郎  
筑波大学附属病院 臨床医療管理部

**0-25-6 周術期の肺血栓塞栓症によるショック事例のゼロ化を目指した取り組み(要因解析～対策立案)**

活動報告 ○吉村 麻里子<sup>1,2,4</sup>、谷川 義則<sup>2</sup>、吉岡 吾郎<sup>3</sup>、水田 貴久美<sup>1,2</sup>、笹部 友佳<sup>1,2</sup>、南里 美貴<sup>1</sup>、  
江本 晶子<sup>1,2</sup>、木村 早希子<sup>2</sup>、末岡 榮三朗<sup>2</sup>、入江 裕之<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>佐賀大学医学部附属病院 医療安全管理室、<sup>2</sup>佐賀大学医学部附属病院 横断的止血・血栓診療班、  
<sup>3</sup>佐賀大学医学部附属病院 循環器内科、<sup>4</sup>名古屋大学医学部附属病院 CQSO プロジェクト

14:50~15:50 一般口演 26

座長：兼兒 敏浩（三重大学病院 医療安全管理部）

**医療安全文化**

**0-26-1 医療安全活動の課題抽出を目的とした医療安全風土の質問紙調査**

活動報告 ○鈴木 龍児<sup>1,2</sup>、矢吹 明美<sup>2</sup>、芳賀 弘子<sup>2</sup>、鈴木 美恵子<sup>2</sup>、和知 朗<sup>2</sup>、金澤 文哉<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>白河総合診療アカデミー、<sup>2</sup>白河厚生総合病院 M&M 小委員会

**0-26-2 医療安全文化調査の結果と考察**

活動報告 ○大庭 明子、齊藤 正昭、亀森 康子、土師 麻奈美  
自治医科大学附属さいたま医療センター 医療安全管理室

**0-26-3 病棟の安全文化醸成に向けた専従医療安全管理者の取り組みと困難**

活動報告 ○河野 由江<sup>1</sup>、金子 昌子<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>獨協医科大学病院 医療安全推進センター、<sup>2</sup>獨協医科大学 大学院看護学研究科

**0-26-4 医療安全文化調査を活用した課題に対する取り組みと成果**

活動報告

○小口 由希子、市塚 清健、福島 光浩、若村 邦彦、澤田 成彦、川崎 恵吉  
昭和大学横浜市北部病院 医療安全管理室**0-26-5 安全文化調査結果の部署への効果的なフィードバックについての一考察**

活動報告

○塩津 昭子、西出 康晴、赤木 晋介、橋本 徹  
公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 患者安全リスク対策グループ**0-26-6 患者確認文化醸成プロジェクト～5年間の取り組みの到達点**

活動報告

○河瀬 留美、落合 甲太、岡崎 恵理  
西淀病院

16:00～17:00 一般口演 27

座長：豊田 郁子（患者・家族と医療をつなぐ NPO 法人架け橋）

野崎 秀介（パナソニック健康保険組合 松下記念病院 TQM センター）

**患者中心の医療2****0-27-1 患者・家族の視点を大切にしたいインシデント振り返りシートの活用**

活動報告

○斉藤 真佐美<sup>1</sup>、小林 敏子<sup>1</sup>、富永 渚<sup>1</sup>、大川 夕貴<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>医療法人 邦友会 小田原循環器病院、<sup>2</sup>医療法人 邦友会 湯河原循環器クリニック**0-27-2 医療安全管理者と患者相談窓口担当者との連携による患者相談対応の重要性**

活動報告

○新村 美佐香（医療法人 五星会 菊名記念病院 医療安全管理室）

**0-27-3 宗教的無輸血治療を希望する患者の意思確認方法の構築**

活動報告

○吉田 和子（医療法人 徳洲会 武蔵野徳洲会病院 医療安全管理室）

**0-27-4 CPA 搬送患者の蘇生後の意思決定支援**

活動報告

○山田 美優、飯島 健太、藤田 美由紀  
稲沢市民病院 HCU・救急外来**0-27-5 患者参加型医療の実現に向けた患者・家族アドバイザー会議の取り組み**

活動報告

○浅田 美和<sup>1</sup>、水野 篤<sup>1</sup>、川名 賢一郎<sup>1</sup>、金児 玉青<sup>1</sup>、甲屋 早苗<sup>3</sup>、久保田 純子<sup>5</sup>、利根川 崇<sup>4</sup>、  
岡部 真也<sup>6</sup>、小宮山 伸之<sup>7</sup>、服部 一紀<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>聖路加国際病院 QIセンター 医療の質管理室、<sup>2</sup>聖路加国際病院 QIセンター、<sup>3</sup>聖路加国際病院 看護部、  
<sup>4</sup>聖路加国際病院 病院事務部、<sup>5</sup>聖路加国際病院 患者サービス課、<sup>6</sup>聖路加国際病院 医療情報課、  
<sup>7</sup>聖路加メディローカス**0-27-6 医療事故にかかる当事者と患者家族の対話における医療メディエーターの役割**

活動報告

○平井 理心、小島 明子、嶋田 沙織、山田 緑、吉川 瞳、木全 啓、中澤 健介、佐津前 剛、和田 哲郎  
筑波大学附属病院 臨床医療管理部

第4会場

神戸国際展示場 2号館 3階 3A 会議室

8:40~10:10 PD-15

座長：荒神 裕之（山梨大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部）  
渡邊 幸子（医療法人社団哺育会 白岡中央総合病院）

おひとり様医療安全管理者として生き抜くための手法を共有する Part2  
～さらなる進化を目指す～

- 1 **ロンリーではない オンリーな存在  
おひとりさま医療安全管理者を楽しもう！**  
○石津 真由美(医療法人橋会 東住吉森本病院)
- 2 **臨床工学技士から専従医療安全管理者へ  
～マイナーな職種 × おひとりさま からのメッセージ～**  
○松田 晋也(東京都済生会向島病院 医療安全管理室)
- 3 **新米院長と新米医療安全管理者が一緒に成長してきた5年の歩み**  
○藤岡 丞(彩の国東大宮メディカルセンター)

10:20~11:50 PD-16

座長：鮎澤 純子（九州大学病院）  
綾部 貴典（宮崎大学医学部附属病院 医療安全管理部）

医療事故調査等関連委員会企画 フィードバックをどう活かすか？  
～「医療事故の再発防止に向けた提言」の臨床現場での活用～

- 1 **安全な中心静脈穿刺をめざした当院のCVマスター制度：標準化と問題点の吸い上げと現場への還元をいかに行うか**  
○松尾 康滋、阿部 葉子、江戸谷 真紀、三枝 典子、斎藤 博之、柴田 正幸、丹下 正一  
前橋赤十字病院
- 2 **医療機器メーカーによる機械的合併症ゼロを目指した取り組み**  
○小沼 大悟(カーディナルヘルス株式会社 マーケティング本部)
- 3 **医療事故の再発防止に向けた提言への取り組み～第3号 注射剤によるアナフィラキシーに係る死亡事例の分析～よりアナフィラキシーに対応できるようシミュレーション実践導入**  
○高橋 悦子<sup>1,2</sup>、田村 晃<sup>1,3,4</sup>、山下 千夏<sup>5</sup>、樋口 小百合<sup>1</sup>、渡邊 正志<sup>4,6</sup>  
<sup>1</sup> 独立行政法人地域医療機能推進機構 東京蒲田医療センター 医療安全管理室、  
<sup>2</sup> 独立行政法人地域医療機能推進機構 東京蒲田医療センター 歯科口腔外科、  
<sup>3</sup> 独立行政法人地域医療機能推進機構 東京蒲田医療センター 医療安全管理責任者、  
<sup>4</sup> 独立行政法人地域医療機能推進機構 東京蒲田医療センター 消化器外科、  
<sup>5</sup> 独立行政法人地域医療機能推進機構 東京蒲田医療センター 透析室・保健指導室、  
<sup>6</sup> 独立行政法人地域医療機能推進機構 東京蒲田医療センター
- 4 **「医療事故の再発防止に向けた提言の臨床現場での活用～注射剤によるアナフィラキシーに係る死亡事例の分析～**  
○南須原 康行(北海道大学病院 医療安全管理部)
- 5 **医療事故の再発防止に向けた提言への取り組み ～第15号薬剤の誤投与に係る死亡事例の分析～より、当院の現状分析と提言に沿った活動報告**  
○野村 小夜子(羽島市民病院 医療安全推進室)

12:10~13:00 教育セミナー 11

座長：松村 由美（京都大学医学部附属病院 医療安全管理部）

**ポジティブコミュニケーションによる医療安全へのアプローチ**

○Wマコト(中山 真/ 中原 誠) (株式会社WMcommons)

共催：ヴェクソンインターナショナル株式会社

14:50~16:20 PD-17

座長：錦織 達人（京都大学医学部附属病院 医療安全管理室 / 高難度医療・未承認医薬品等管理室 / 消化管外科）  
近本 亮（熊本大学病院 医療の質・安全管理部）**手術を安全にする多角的で多層的な方策：医療安全管理部門が果たす役割****1 手術を安全にするための方策**

○錦織 達人(京都大学医学部附属病院 医療安全管理室 / 高難度医療・未承認医薬品等管理室 / 消化管外科)

**2 高難度新規医療技術の審査の経験より－現状と課題－**

○後 信(九州大学病院 医療安全管理部 / 日本医療機能評価機構 / 九州大学病院 医療安全管理部 / 日本医療機能評価機構)

**3 医療安全指標で評価する手術の安全性**

○工藤 篤(東京医科歯科大学病院 医療安全管理部)

**4 医療の質と安全性向上の為に、医療機器メーカーとしての取組**

○増田 弘志(日本メドトロニック株式会社 エンタープライズアカウント&amp;コマースストラテジー)

第5会場

神戸国際展示場 2号館 3階 3B 会議室

8:40~9:30 一般口演 28

座長：安宅 一晃（奈良県総合医療センター救急・集中治療センター）  
箱田 美知恵（北里大学病院 医療安全推進室）

職員教育2

0-28-1 医療安全管理におけるポスターデザインカ-当院における取り組み

活動報告

○大澤 晋<sup>1</sup>、丸山 雅道<sup>1</sup>、小沼 利光<sup>2</sup>、宇賀 麻由<sup>3</sup>、吉岡 裕祐<sup>4</sup>、塩川 葉月<sup>2</sup>、赤池 繭子<sup>5</sup>、白井 肇<sup>1</sup>、塚原 宏一<sup>1</sup>

<sup>1</sup>岡山大学病院 医療安全管理部、<sup>2</sup>岡山大学病院 放射線科、<sup>3</sup>岡山大学病院 薬剤部、<sup>4</sup>(株)RSK プロビジョン、<sup>5</sup>岡山大学病院 企画・広報課 (Face)

0-28-2 尿道カテーテル挿入時の尿道損傷予防のための安全な手順の見直しと訓練の効果について

活動報告

○小宮 顕<sup>1</sup>、鈴木 信哉<sup>1</sup>、高橋 静子<sup>1</sup>、長谷川 麗子<sup>1</sup>、大川 薫<sup>2</sup>、佐々木 真弓<sup>3</sup>

<sup>1</sup>亀田総合病院 医療安全管理室、<sup>2</sup>亀田総合病院 在宅診療科、<sup>3</sup>亀田訪問看護センター

0-28-3 特定行為の実施におけるスキルチェックの必要性について

活動報告

○上北 真理<sup>1</sup>、丹保 亜希仁<sup>2</sup>

<sup>1</sup>旭川医科大学病院 集中治療部ナースステーション、<sup>2</sup>旭川医科大学 救急科

0-28-4 中小規模病院における診療看護師の必要性 ～臨床工学技士の立場から～

活動報告

○大河内 優 (戸塚共立第2病院)

0-28-5 安全なチーム医療を目指した多職種での研修を実施して

活動報告

○中村 祥子、森山 嘉子、近本 亮、森中 尚子、宮本 晋治

熊本大学病院 医療の質・安全管理部

0-28-6 診療所における実践につながる研修及び対策効果検証会議の取り組み

活動報告

○佐藤 佳子<sup>1</sup>、福西 みのり<sup>2</sup>、近藤 謙二<sup>1</sup>、櫻井 隆弘<sup>1</sup>、遠藤 奈緒美<sup>1</sup>、小林 千春<sup>1</sup>

<sup>1</sup>医療法人財団医親会 海上ビル診療所、<sup>2</sup>医療法人財団医親会 経営管理部

9:40~10:40 一般口演 29

座長：甲斐 由紀子（宮崎大学医学部看護学科 基礎看護学講座）  
池本 哲也（徳島大学 安全管理部）

職員教育3

0-29-1 看護師に対する口腔ケア教育とその効果

活動報告

○吉村 遥花、永友 奏子、川畑 舞佳、藤井 美智代、藤岡 智恵子

九州大学病院 看護部

0-29-2 ECMO インシデントの発生メカニズムと対策をわかりやすく伝えるための、実物での再現動画を用いたe-learning教材作成の取り組み

活動報告

○宇留野 達彦<sup>1,2</sup>、平野 匠<sup>1,2</sup>、新開 裕幸<sup>2</sup>、勇 佳菜江<sup>2</sup>、新谷 拓也<sup>2</sup>、峰松 佑輔<sup>1</sup>、楠本 繁崇<sup>1</sup>、北村 温美<sup>2</sup>、中島 和江<sup>2</sup>、高階 雅紀<sup>1</sup>

<sup>1</sup>大阪大学医学部附属病院 臨床工学部、<sup>2</sup>大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部

0-29-3 輸血実施機会が非常に少ない中央診療施設における、輸血認証システム実装のためのin situシミュレーション

活動報告

○勇 佳菜江、新開 裕幸、北村 温美、中島 和江

大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部

0-29-4 ノンテクニカルスキルを重視したシミュレーション開催は看護師の不安軽減に有効か

活動報告

○尾崎 裕基<sup>1</sup>、真弓 尚也<sup>2</sup>、柴岡 萌絵<sup>1</sup>、藤原 千尋<sup>1</sup>、飯島 麻理<sup>1</sup>

<sup>1</sup>東海大学医学部附属八王子病院 看護部、<sup>2</sup>東京医科大学 看護学科

**0-29-5 セーフティマネジャーの医療安全活動への参加を目指した取り組み**

活動報告

○本鍋田 由美子、田中 拓、松永 光太郎、青柳 恵美  
川崎市立多摩病院 手術部**0-29-6 コロナ禍における医療安全推進者養成の為にワークショップの継続と効果**

活動報告

○三枝 典子<sup>1</sup>、阿部 葉子<sup>1</sup>、江戸谷 真紀<sup>2</sup>、松尾 康滋<sup>1,3</sup>  
<sup>1</sup>前橋赤十字病院 医療安全推進室、<sup>2</sup>看護部、<sup>3</sup>泌尿器外科

10:50~11:50 一般口演 30

座長：友田 恒一（川崎医科大学総合医療センター 総合内科学 1 /  
川崎医科大学総合医療センター 安全管理室）  
宮崎 浩彰（関西医科大学 医療安全管理センター）

## リスクマネジメント

**0-30-1 歯科診療におけるカルテ記載の誤りに関する調査**

研究発表

○西本 真太郎<sup>1</sup>、岡 真太郎<sup>2</sup>、野崎 一徳<sup>2,3</sup>、北村 温美<sup>4</sup>、中島 和江<sup>4</sup>、林 美加子<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>大阪大学大学院歯学研究科口腔分子感染制御学講座（歯科保存学講座）、  
<sup>2</sup>大阪大学歯学部附属病院オーラルデータサイエンス共同研究部門、<sup>3</sup>大阪大学歯学部附属病院医療情報室、  
<sup>4</sup>大阪大学医学部附属病院中央クオリティマネジメント部**0-30-2 アンケート調査による「施設における経鼻栄養チューブ挿入/管理に伴う不安・危険性等の認識」の違いとその解決方法**

研究発表

○間藤 卓（自治医科大学 医学部 救急医学講座/救命救急センター）

**0-30-3 一般市民と看護師の医療の不確実性に対する耐性の相違（第一報）～インターネット調査による横断調査結果から～**

研究発表

○秋山 直美<sup>1,2</sup>、梶原 志保子<sup>2</sup>、秋山 智弥<sup>3</sup>、魚住 龍史<sup>4</sup>、林田 賢史<sup>5</sup>、森川 美絵<sup>6</sup>  
<sup>1</sup>名古屋市立大学 看護学部・大学院看護学研究科、<sup>2</sup>岐阜保健大学 看護学部、  
<sup>3</sup>名古屋大学医学部附属病院 キャリア支援室、<sup>4</sup>東京工業大学 工学院、<sup>5</sup>産業医科大学 医療情報部、  
<sup>6</sup>津田塾大学 総合政策学部**0-30-4 一般市民と看護師の医療の不確実性に対する耐性の相違（第二報）～医療の不確実性に対する耐性に関連する要因に注目して～**

研究発表

○梶原 志保子<sup>1</sup>、秋山 直美<sup>2</sup>、秋山 智弥<sup>3</sup>、魚住 龍史<sup>4</sup>、林田 賢史<sup>5</sup>、森川 美絵<sup>6</sup>  
<sup>1</sup>岐阜保健大学 看護学部、<sup>2</sup>名古屋市立大学 看護学部・大学院看護学研究科、  
<sup>3</sup>名古屋大学医学部附属病院 キャリア支援室、<sup>4</sup>東京工業大学 工学院、<sup>5</sup>産業医科大学 医療情報部、  
<sup>6</sup>津田塾大学 総合政策学部**0-30-5 群馬県における自主退院の現状**

研究発表

○大石 裕子<sup>1</sup>、滝沢 牧子<sup>1</sup>、小松 康宏<sup>1</sup>、田中 和美<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>群馬大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部、<sup>2</sup>群馬大学大学院医学系研究科 医療の質・安全学**0-30-6 医療過誤や有害事象の第2の被害者の経験と支援リソースの評価ツール「日本語版 Second Victim Experience and Support Tool-Revised」の開発**

研究発表

○相川 玄<sup>1</sup>、福島 綾子<sup>2</sup>、池田 光輝<sup>3,4</sup>、大内 玲<sup>1</sup>、櫻本 秀明<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>茨城キリスト教大学 看護学部 看護学科、<sup>2</sup>日本赤十字九州国際看護大学 看護学部 看護学科、  
<sup>3</sup>筑波大学附属病院 看護部 小児集中治療室、<sup>4</sup>筑波大学大学院 人間総合科学学術院 医学学位プログラム

15:00~16:00 一般口演 31

座長：長谷部 圭司（蒼法律事務所）  
亀森 康子（自治医科大学附属さいたま医療センター医療安全・渉外対策部）

## 患者管理

**0-31-1 外国人患者対応アプリがもたらす検査の質・安全の向上**

活動報告

○鈴木 敏之<sup>1,2</sup>、遠藤 彰<sup>2</sup>、小澤 里美<sup>2</sup>、平岡 智子<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>磐田市立総合病院 放射線診断技術科、<sup>2</sup>磐田市立総合病院 医療安全推進室**0-31-2 手術中の体の接触を痴漢行為と誤解された事例からの学び**

活動報告

○瀧浪 将典<sup>1</sup>、佐藤 恵<sup>2</sup>、有賀 庸代<sup>2</sup>、小菅 誠<sup>2</sup>、大城戸 一郎<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>東京慈恵会医科大学附属病院 医療安全管理部門、<sup>2</sup>東京慈恵会医科大学附属病院 医療安全推進部

**0-31-3 ケアミックス病院における院内暴力事例取捨事業**

**活動報告** ○多田 斉、浅尾 典彦、田邊 麻奈美  
社会医療法人 原土井病院

**0-31-4 公立病院に併設する訪問看護ステーションの役割**

**活動報告** ○志船 幸恵<sup>1</sup>、稲垣 知子<sup>1</sup>、住田 千鶴子<sup>2</sup>  
<sup>1</sup> 稲沢市民病院訪問看護ステーションあしたば、<sup>2</sup> 稲沢市民病院

**0-31-5 精神科病床を有しない急性期病院における危険物持ち込みの実態調査**

**研究発表** ○中嶋 いくえ<sup>1</sup>、高木 望<sup>1</sup>、佐々 扶美<sup>1</sup>、佐々 利明<sup>1</sup>、吉田 健一<sup>1</sup>、中村 敏就<sup>2</sup>、西村 摩里子<sup>3</sup>、  
村中 裕之<sup>1</sup>、原武 義和<sup>4</sup>  
<sup>1</sup> 社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院 TQM部 医療安全管理室、  
<sup>2</sup> 社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院 総務室保安顧問、  
<sup>3</sup> 社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院 看護管理室、  
<sup>4</sup> 社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院 医療安全管理対策委員長

**0-31-6 患者が生きた証(物語：ナラティブ)を望む遺族と賠償責任保険との乖離**

**研究発表** ○渡邊 両治、荒木 妙子  
埼玉石心会病院 労働環境衛生室

## 第6会場

## 神戸国際展示場1号館2階 展示室B

8:40~10:10 PD-18

座長：長谷川 友紀（公益財団法人日本医療機能評価機構）  
横山 玲（公益財団法人日本医療機能評価機構 評価事業推進部）

## 医療安全文化調査の活用 ～事例をとおして考える～

- 1 インシデントをどのようにフィードバックしていますか？  
～エラーに関するフィードバックとコミュニケーションへのアプローチ～  
○大庭 明子、齊藤 正昭、亀森 康子、永海 ゆかり、土師 麻奈美  
自治医科大学附属さいたま医療センター 医療安全管理室
- 2 医療安全文化調査活用 事例報告「小規模急性期病院における他職種が連携した医療安全活動向上へむけた取り組み」  
○遠藤 悟(医療法人社団協友会 メディカルトピア草加病院医療安全管理室)

10:20~11:50 S-5

座長：荒神 裕之（山梨大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部）  
青木 拓也（東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター 臨床疫学研究部）

## 【日本プライマリ・ケア連合学会共催企画】

## 医療安全管理者におくる、Patient Engagementの実践に向けてのガイド

- 1 患者参画って何ですか？何をすればいいんでしょう？  
○田中 和美(群馬大学大学院医学系研究科 医療の質・安全学 /  
群馬大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部)
- 2 Patient Engagement 方策導入にむけた、はじめの一步  
～セッティング別のガイドやツールはあるのでしょうか？～  
○栗原 健(名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部)
- 3 Patient Engagementへの期待と展望～患者の立場で学会の委員会に参加した経験から～  
○井上 恵子(一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会 医療の質・患者安全委員会 外部委員)
- 4 患者協働の普及に向けた活動、実践例の紹介  
○安本 有佑(板橋中央総合病院 総合診療内科)
- 5 医療への患者家族参加を促すpeer-to-peerな「つながり」  
○北村 温美<sup>1</sup>、猪阪 善隆<sup>2</sup>、中島 和江<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部、<sup>2</sup>大阪大学大学院医学系研究科 腎臓内科学

指定発言 ○吉田 智美(筑波大学 理工情報生命学術院 システム情報工学研究群(博士後期))

12:10~13:00 教育セミナー 12

座長：小林 隆夫（浜松医療センター）

非周術期患者を含めた静脈血栓塞栓症対策へのアップデートと組織的モニタリング  
～横浜市立大学附属病院の取り組み～

○菊地 龍明(横浜市立大学附属病院 医療の質・安全管理部)

共催：カーディナルヘルス株式会社

14:50~16:20 PD-19

座長：三浦 聖子（金沢医科大学 医学教育学）

清水 郁夫（千葉大学医学部附属病院 医療安全管理部 / 千葉大学大学院医学研究院 医学教育学）

**現場で多職種連携のレジリエンスを創り出す**

**1 多職種連携と不確実性**

○清水 郁夫（千葉大学医学部附属病院 医療安全管理部 / 千葉大学大学院医学研究院 医学教育学）

**2 現場で多職種連携のレジリエンスを創り出す -プロフェッション、教育人間学の観点から-**

○種村 文孝（京都大学 医学研究科 医学教育・国際化推進センター）

**3 医療における不確実性への対処**

○木村 武司（名古屋大学医学部附属病院 卒後臨床研修・キャリア形成支援センター）

**4 それぞれの職種はどのような景色を見ているのか**

○高見 秀樹（名古屋大学医学部附属病院 卒後臨床研修キャリア形成支援センター）

**5 患者も含めた多職種連携に必要な心理的安全性**

○深見 達弥（鳥根大学医学部附属病院 医療安全管理部）

## 第7会場

## 神戸国際会議場 1階 メインホール

8:40~9:40 教育講演 10 座長：中島 勸（虎の門病院医療安全部）  
 協働に活かすコミュニケーション技術  
 ○大島 武（東京工芸大学 芸術学部 基礎教育課程）

9:50~10:50 教育講演 11 座長：小林 美亜（山梨大学 大学院総合研究部）  
 PX(Patient eXperience)の理解、サーベイ実施、そして推進  
 ○西本 祐子（国立病院機構 九州医療センター 小児外科）

15:00~16:30 PD-20 座長：横尾 英孝（鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 医歯学教育開発センター）  
 杉本 圭相（近畿大学病院 小児科思春期科）

## 医療スタッフの主体性を高める院内コーチングの実践～大学病院での取り組み～

## 1 Overview～コーチングとの出会いから院内コーチング実践まで～

○杉本 圭相（近畿大学病院 小児科思春期科）

## 2 自部署における院内コーチングの水平展開

○前田 岳宏（近畿大学病院 輸血・細胞治療センター）

## 3 コーチングを受けたことによる環境の変化について

○河野 雄輝（近畿大学病院 中央放射線部）

## 4 リーダーシップの研鑽を目的に開始した院内コーチング

○上村 泰徳（近畿大学病院 がんセンター緩和ケアセンター）

## 5 院内コーチングの経験と今後の課題

○藤堂 敦（近畿大学病院 臨床工学部）

第 8 会場

神戸国際会議場 3階 国際会議室

8:40~10:10 S-6

座長：井手 睦（社会医療法人雪の聖母会 聖マリアヘルスケアセンター）  
進藤 晃（医療法人財団利定会 大久野病院）

医師・療法士・看護師のチームによるリハビリ診療の実現に向けて

1 リハビリ診療の質分析のための臨床知識の可視化・構造化・標準化

○加藤 省吾<sup>1</sup>、水流 聡子<sup>3</sup>、井手 睦<sup>4</sup>、進藤 晃<sup>5</sup>、矢作 尚久<sup>6</sup>、山田 秀<sup>2</sup>

<sup>1</sup>電気通信大学大学院情報理工学研究科、<sup>2</sup>慶應義塾大学 理工学部、<sup>3</sup>東京大学大学院工学系研究科、

<sup>4</sup>聖マリアヘルスケアセンター、<sup>5</sup>医療法人財団利定会 大久野病院、

<sup>6</sup>慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科

2 医師・看護師・療法士のチーム医療とデータ蓄積の支援

○水流 聡子(東京大学)

3 シームレスなりハビリテーションの展開を狙う

○井手 睦<sup>1</sup>、加藤 省吾<sup>2</sup>、進藤 晃<sup>3</sup>、水流 聡子<sup>4</sup>

<sup>1</sup>社会医療法人雪の聖母会 聖マリアヘルスケアセンター、<sup>2</sup>電気通信大学 情報理工学研究科、

<sup>3</sup>医療法人財団利定会 大久野病院、<sup>4</sup>東京大学

4 医師・療法士・看護師のチームによるリハビリ診療の実現に向けて～回復期・慢性期医療～

○進藤 晃(医療法人財団利定会 大久野病院)

10:20~11:50 S-7

座長：中島 和江（大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部）  
名越 究（島根大学 医学部環境保健医学講座）

「医療DX時代の電子カルテの処方時アラートのデザインを多職種・多部門で考える」  
～日本医療情報学会との合同委員会企画～

1 医療安全に資する病院情報システム検討における合同委員会の目的とこれまでの活動

○松村 泰志(国立病院機構 大阪医療センター)

2 処方時アラートの適正化にむけて、医療安全部門が院内のハブとして機能するために

○滝沢 牧子<sup>1</sup>、中山 典幸<sup>2,3</sup>、斎藤 勇一郎<sup>4</sup>、大塚 鈴音<sup>2,3</sup>、大石 裕子<sup>2</sup>、田中 和美<sup>2</sup>、小松 康宏<sup>2,5</sup>

<sup>1</sup>埼玉医科大学総合医療センター 医療安全管理学、<sup>2</sup>群馬大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部、

<sup>3</sup>群馬大学医学部附属病院 薬剤部、<sup>4</sup>群馬大学医学部附属病院 システム統合センター、<sup>5</sup>板橋中央総合病院

3 各医療機関における薬剤禁忌・アレルギー情報の登録・管理状況に係る調査結果からの現状分析

○岡田 佳築(大阪大学医学部附属病院 医療情報部 / 大阪大学大学院 医学系研究科 医療情報学)

4 医薬品の安全と情報システム～薬剤師の視点から～

○池田 和之(奈良県立医科大学附属病院 薬剤部)

5 医療DXの取り組みと医療安全に資する情報連携について

○田中 彰子(厚生労働省 医政局 参事官(特定医薬品開発支援・医療情報担当))

## 12:10~13:00 教育セミナー 13

座長：亀森 康子（自治医科大学附属さいたま医療センター 医療安全・渉外対策部）

## インシデントレポートによる情報収集 ～行動変容につなげるために～

## 1 どうする？ 患者誤認関連インシデントの情報収集と分析

○寺井 美峰子(公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院 看護部)

## 2 どうする？ 薬剤関連インシデントの情報収集と分析

○楠本 茂雅(社会医療法人生長会 クオリティ・マネジメント本部)

共催：株式会社メディシステムソリューション

## 15:00~16:00 一般口演 32

座長：杉山 良子（パラマウントベッド株式会社）

美野 美香（近畿大学病院安全管理センター 医療安全対策部）

## 転倒転落2

## 0-32-1 外来クリニック患者に対する転倒予防活動の効果

活動報告

○石垣 直輝<sup>1</sup>、藤田 未希<sup>2</sup>、加藤 真由美<sup>2</sup>、古川 僚佑<sup>1</sup>、麻生 加代子<sup>1</sup>、東 秀隆<sup>1</sup>、山浦 一郎<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>船橋整形外科病院、<sup>2</sup>船橋整形外科 西船クリニック

## 0-32-2 転倒転落アセスメントシートの簡素化に向けた取り組み

活動報告

○笠松 奈津子、檜村 暢一、奈良 理  
医療法人溪人会 手稲溪仁会病院 医療安全管理室

## 0-32-3 多職種チームによる転倒転落インシデント予防の取り組み

活動報告

○伊賀 祐子<sup>1</sup>、寺井 秀富<sup>2</sup>、山崎 祐子<sup>3</sup>、栄 圭子<sup>4</sup>、山本 達典<sup>4</sup>、三好 隆志<sup>5</sup>、児玉 典子<sup>6</sup>、  
野井 香梨<sup>7</sup>、鶴澤 佳隆<sup>8</sup>、山口(中上) 悦子<sup>1</sup><sup>1</sup>大阪公立大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部、<sup>2</sup>大阪公立大学医学部附属病院 整形外科、  
<sup>3</sup>大阪公立大学医学部附属病院 生活習慣病・糖尿病センター、<sup>4</sup>大阪公立大学医学部附属病院 看護部、  
<sup>5</sup>大阪公立大学医学部附属病院 リハビリテーション部、<sup>6</sup>大阪公立大学医学部附属病院 薬剤部、  
<sup>7</sup>大阪公立大学医学部附属病院 栄養部、<sup>8</sup>大阪公立大学医学部附属病院 施設課

## 0-32-4 医療安全に関する業務改善～転倒転落防止への取り組み～

活動報告

○菅谷 安里紗、清水 いづみ、杉岡 幸美、藤井 知子  
富山県立中央病院 看護部

## 0-32-5 入院患者におけるレベル3a以上の転倒・転落を0にする - QCストーリーにおける問題解決8ステップを用いて -

活動報告

○内山 勝文<sup>1</sup>、箱田 美知恵<sup>1</sup>、荒井 有美<sup>1</sup>、玄海 泰子<sup>1</sup>、鈴木 良和<sup>4</sup>、横田 千恵<sup>5</sup>、安藤 寿<sup>1,6</sup>、  
平松 真理子<sup>3</sup>、平井 昂宏<sup>3</sup>、長尾 能雅<sup>3</sup><sup>1</sup>北里大学病院 医療安全推進室、<sup>2</sup>北里大学医学部医学教育研究開発センター 医療安全・管理学研究部門、  
<sup>3</sup>名古屋大学医学部附属病院 CQSOプロジェクト、<sup>4</sup>北里大学病院 リハビリテーション部、  
<sup>5</sup>北里大学病院 看護部、<sup>6</sup>北里大学医学部 小児科学

## 0-32-6 離床センサーを使用している患者に対する転倒転落予防ケアの意識調査

活動報告

○山田 里子、高尾 聡子  
医療法人重工記念長崎病院

第9会場

神戸国際会議場 4階 401+402

8:40~9:40 一般口演 33

座長：郷間 巖（堺市立総合医療センター 呼吸器内科）  
小池 大助（藤田医科大学ばんたね病院 安全管理室）

チーム医療1

0-33-1 チームで取り組む転倒転落予防

研究発表

○大瀧 志保<sup>1</sup>、丸谷 宏<sup>2</sup>、大池 裕貴<sup>3</sup>、佐藤 晶絵<sup>4</sup>、阿部 美知子<sup>4</sup>  
<sup>1</sup> 鶴岡市立荘内病院 医療安全管理室、<sup>2</sup> 鶴岡市立荘内病院 診療部 神経内科、<sup>3</sup> 鶴岡市立荘内病院 薬局、<sup>4</sup> 鶴岡市立荘内病院 看護部

0-33-2 術後にICUで人工呼吸離脱に際し、筋弛緩状態が遷延し拮抗薬を要した8症例の検討

研究発表

○中野 昂宏<sup>1,2</sup>、鈴木 章悟<sup>3</sup>、田村 高廣<sup>2,3</sup>、西脇 公俊<sup>3</sup>  
<sup>1</sup> 名古屋大学医学部附属病院 麻酔科、<sup>2</sup> 名古屋大学医学部附属病院 CQSO プロジェクト、<sup>3</sup> 名古屋大学大学院医学系研究科 麻酔・蘇生医学分野

0-33-3 生体情報モニタにおけるアラームの現状とAlarm fatigue対策 アラームデータ（内容、優先度、継続時間、解除率）からの考察

研究発表

○新開 裕幸、勇 佳菜江、北村 温美、中島 和江  
大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部

0-33-4 当院におけるパニック値報告の運用

活動報告

○中野 雅巳<sup>1</sup>、繁 正志<sup>1</sup>、麻野 秀一<sup>1</sup>、柴田 多恵子<sup>1</sup>、田中 恵美子<sup>1</sup>、久保田 芽里<sup>1</sup>、森田 美千代<sup>2</sup>、吉田 愛<sup>2</sup>、新田 雅彦<sup>2</sup>、大坂 直文<sup>1</sup>  
<sup>1</sup> 大阪医科薬科大学病院 中央検査部、<sup>2</sup> 医療安全推進室

0-33-5 当院呼吸サポートチームの活動報告～気管切開関連事故0を目指して～

活動報告

○浅村 海帆<sup>1</sup>、安本 有佑<sup>2</sup>、山下 祐輔<sup>1</sup>、大良 菜々美<sup>1</sup>、内田 智美<sup>3</sup>、三浦 大地<sup>4</sup>、鈴木 貴大<sup>4</sup>、木村 圭太<sup>4</sup>、加藤 剛<sup>5</sup>、長坂 強<sup>6</sup>  
<sup>1</sup> 板橋中央総合病院 リハビリテーション科、<sup>2</sup> 同 総合診療科、<sup>3</sup> 同 看護部、<sup>4</sup> 同 臨床工学科、<sup>5</sup> 同 麻酔科、<sup>6</sup> 同 耳鼻科

0-33-6 心理的安全性と患者安全性指標の関連

研究発表

○畑 武生<sup>1,2</sup>、松尾 貴巴<sup>3</sup>、新井 康平<sup>4</sup>、新田 雅彦<sup>2</sup>、上田 英一郎<sup>5</sup>、西原 雅美<sup>1,6</sup>、勝間田 敬弘<sup>6,7</sup>、根尾 昌志<sup>1,8</sup>、星賀 正明<sup>6,9</sup>  
<sup>1</sup> 大阪医科薬科大学病院 薬剤部、<sup>2</sup> 大阪医科薬科大学病院 医療安全推進室、<sup>3</sup> 神戸大学大学院 経営学研究科、<sup>4</sup> 大阪公立大学大学院 経営学研究科、<sup>5</sup> 大阪医科薬科大学病院 QI管理室、<sup>6</sup> 大阪医科薬科大学病院 医療総合管理部、<sup>7</sup> 大阪医科薬科大学病院 心臓血管外科、<sup>8</sup> 大阪医科薬科大学病院 整形外科、<sup>9</sup> 大阪医科薬科大学病院 循環器内科

9:40~10:40 一般口演 34

座長：深見 達弥（島根大学 医療安全管理部）  
石松 一真（滋慶医療科学大学大学院 医療管理学研究科）

チーム医療2

0-34-1 安全管理室における多職種カンファレンスの取り組みについて

活動報告

○愛甲 景章、濱口 紀子、友松 恵子、外海 祐輔、伊東 昌広  
藤田医科大学病院 医療の質安全対策部 安全管理室

0-34-2 医療安全管理者とは職種が連携した院内ラウンドの取り組み(第1報)～医療安全に係る環境改善に向けた活動～

活動報告

○大木 悟子<sup>1</sup>、野村 卓哉<sup>2</sup>、吉澤 あやさ<sup>3</sup>、安部 理恵子<sup>4</sup>、平賀 紀子<sup>3</sup>、布村 仁亮<sup>2</sup>、林立申<sup>5</sup>、堀越 建一<sup>6</sup>、雪竹 義也<sup>7</sup>、矢内 俊裕<sup>8</sup>  
<sup>1</sup> 茨城県立こども病院 医療安全管理室、<sup>2</sup> 茨城県立こども病院 臨床工学科、<sup>3</sup> 茨城県立こども病院 看護局、<sup>4</sup> 茨城県立こども病院 感染管理室、<sup>5</sup> 茨城県立こども病院 小児循環器科、<sup>6</sup> 茨城県立こども病院 薬剤科、<sup>7</sup> 茨城県立こども病院 新生児科、<sup>8</sup> 茨城県立こども病院 小児外科

**0-343 日本の医療職が職場改善に使用・解釈しやすい「心理的安全性アセスメント」の作成**

活動報告

○下田 彬<sup>1,2</sup>、坂本 すが<sup>2</sup>、真野 俊樹<sup>3</sup>、本谷 園子<sup>2</sup>、土屋 志保<sup>4</sup>  
<sup>1</sup>World Life Mapping Inc.、<sup>2</sup>東京医療保険大学、<sup>3</sup>中央大学、<sup>4</sup>北里大学病院

**0-344 「チーム医療依頼状」システム導入の効果から垣間見るDEIの本質的意義**

活動報告

○関口 幸代、辰巳 陽一、田中 薫、武本 智樹、福岡 佳詠、中島 陽子、美野 美香、柳江 正嗣、山中 泰弘  
 近畿大学病院 安全管理センター医療安全対策部

**0-345 チーム医療における心理的安全性の評価と取り組み**

活動報告

○古瀬 元雅<sup>1</sup>、蒲原 明宏<sup>1</sup>、矢木 亮吉<sup>1</sup>、平松 亮<sup>1</sup>、松本 由香<sup>2</sup>、樋田 美智子<sup>2</sup>、鰐淵 昌彦<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>大阪医科薬科大学病院 脳神経外科・脳血管内治療科、<sup>2</sup>大阪医科薬科大学病院 A10 病棟

**0-346 GPET(Good Point Expedition Team)の新展開について**

活動報告

○深田 良一、中村 紳一郎、蘆田 里美、大槻 巖  
 市立福知山市民病院

10:50~11:50 一般口演 35

座長：玉木 茂久（伊勢赤十字病院 医療安全推進室）

須田 喜代美（財団法人 竹田総合病院医療の質管理部 医療安全管理室）

**チーム医療3****0-35-1 カテーテル室での消毒薬に関するインシデント防止と情報共有のためのタイムアウト改善の実践報告**

活動報告

○三島 さゆり<sup>1</sup>、関 幸子<sup>1</sup>、辻 孝子<sup>1</sup>、佐々木 京子<sup>1,3</sup>、池亀 俊美<sup>1,3</sup>、田中 悌史<sup>2</sup>、関口 幸夫<sup>2,3</sup>、七里 守<sup>2,3</sup>

<sup>1</sup>公益財団法人 榊原記念財団 附属 榊原記念病院 看護部、  
<sup>2</sup>公益財団法人 榊原記念財団 附属 榊原記念病院 循環器内科、  
<sup>3</sup>公益財団法人 榊原記念財団 附属 榊原記念病院 医療の質安全管理部

**0-35-2 アナフィラキシー対応シミュレーションをおこなって**

活動報告

○渡邊 正志、高橋 悦子、田村 晃  
 JCHO 東京蒲田医療センター

**0-35-3 当院における糖尿病透析予防診療チームの活動報告**

活動報告

○道関 沙緒理<sup>1</sup>、村田 美穂<sup>1</sup>、朝井 瞳<sup>2</sup>、岸下 宏美<sup>2</sup>、杉山 光寿<sup>3</sup>、中屋 隆裕<sup>3</sup>、藤井 美紀<sup>3</sup>、齊藤 理恵<sup>3</sup>、佐藤 さつき<sup>3</sup>、銭丸 康夫<sup>3</sup>

<sup>1</sup>福井大学医学部附属病院 看護部、<sup>2</sup>福井大学医学部附属病院 栄養部、  
<sup>3</sup>福井大学医学部附属病院 内分泌代謝内科

**0-35-4 口頭指示メモの適正使用を目指して ～『口頭指示』テンプレート使用実績から見える課題～**

活動報告

○永野 由美、勝亦 秀樹、菊地 達也、安部 猛、中村 京太  
 横浜市立大学附属市民総合医療センター 医療の質・安全管理部

**0-35-5 外来業務におけるタスクシェアリングと医療安全両立の試み**

活動報告

○須郷 広之、千葉 義之、岩永 直紀、伊藤 謙、山本 剛史、関根 悠貴、河野 眞吾、野呂 拓史、町田 理夫、渡野邊 郁雄  
 順天堂大学医学部附属練馬病院

**0-35-6 働き方改革から考えるより安全で持続可能な職場環境整備への取り組み**

活動報告

○滝田 純子、増田 典弘、小川 敦、正田 貴大、若山 成芳  
 国立病院機構宇都宮病院外科

12:10~13:00 教育セミナー 14

座長：上田 英一郎（大阪医科薬科大学病院 QI 管理室）

エビデンスリソース活用の最新エビデンス

○徳田 安春(群星沖繩臨床研修センター)

共催：株式会社ウォルターズ・クルワー・ジャパン

14:20~15:20 一般口演 36

座長：橋本 徹（倉敷中央病院 HQM 推進センター）

永野 由美（横浜市立大学附属市民総合医療センター 医療の質・安全管理部）

臨床倫理

0-36-1 臨床倫理的課題解決に向けたコンサルテーションチームの立ち上げ～理学療法士の役割～

活動報告

○小出 紘靖<sup>1</sup>、辻 恵子<sup>2</sup>、吉田 瑠璃<sup>1</sup>、杉山 陽子<sup>3</sup>、高橋 昌枝<sup>4</sup>、吉岡 真吾<sup>5</sup>

<sup>1</sup>大垣徳洲会病院 リハビリテーション科、<sup>2</sup>大垣徳洲会病院 看護部、<sup>3</sup>大垣徳洲会病院 入退院支援室、

<sup>4</sup>大垣徳洲会病院 総務課、<sup>5</sup>大垣徳洲会病院 循環器内科

0-36-2 手術室看護における倫理カンファレンスの取り組み

活動報告

○伊藤 美保、酒井 ゆかり、鈴木 恵

稲沢市民病院 看護部 手術室

0-36-3 「初期研修医に『臨床倫理上の困難』ケースを経験してもらおう」-倫理的ジレンマが生じたケースを追体験する演習の実施-

活動報告

○戸塚 雄介<sup>1</sup>、小口 雄二<sup>2</sup>

<sup>1</sup>聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 医療安全管理室、

<sup>2</sup>聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 臨床研修センター

0-36-4 宗教等に配慮が必要な患者受け入れに対する取り組み

活動報告

○土肥 大典、平山 美津江、坂本 優介、杉本 直樹、山崎 春華、枘岡 歩、二反田 博之、蝦原 康宏、川井 信孝

埼玉医科大学国際医療センター 医療安全対策室

0-36-5 ある病棟師長のナラティブをとおしたレジリエンスの変化-医療事故当事者への支援に焦点を当てて-

活動報告

○伊達 美和子(市立伊丹病院 医療安全管理室)

0-36-6 HCU/ERにおけるデス振り返りノートが看護スタッフにもたらす効果について

活動報告

○山下 裕紀子、丹村 真由美

<sup>1</sup>稲沢市民病院、<sup>2</sup>稲沢市民病院 看護局 HCU/ER

15:30~17:00 PD-21

座長：矢野 真（日本赤十字社総合福祉センター）

中村 京太（横浜市立大学附属市民総合医療センター 医療の質・安全管理部）

医療の質を向上する上での医療ビッグデータの利活用について

1 医療の質を向上する上での医療ビッグデータの利活用の実例

○長浜 誉佳(人文社会医学総合研究所)

2 静岡県市町国保データベース(SKDB)の活用：胆石症リスク因子、大腿骨骨折後の死亡率予測、ヒドロクロロチアジドの非メラノーマ皮膚がんリスク

○中谷 英仁(静岡社会健康医学大学院大学 社会健康医学研究科 医療統計学)

3 「かゆいところ」に後から手が届く DeSCヘルスケア・能動的データベースの活用事例

○五十嵐 中(横浜市立大学医学群データサイエンス研究科・東京大学大学院薬学系研究科医薬政策学)

4 本学における附属病院内電子カルテデータの利活用

○桑鶴 良平(順天堂大学大学院 医学研究科 データサイエンス推進講座)

- 5 次世代医療基盤法に基づく保健医療福祉情報の利活用の現状と今後の展開  
○工藤 憲一(ICI株式会社)
- 6 医療の質を向上する上での医療ビッグデータの利活用について  
○堤 雅宣(厚生労働省保険局医療介護連携政策課医療費適正化対策推進室)

第10会場

神戸国際会議場 5階 501

8:40~10:10 PD-22

座長：増田 雄一（信州大学医学部附属病院 医療安全管理室）  
嶋田 沙織（筑波大学附属病院 臨床医療管理部）

医薬品関連エラーを防ぐ！～多職種で導く実践可能なシステムの探求～

- 1 小児専門病院における医薬品関連エラー防止システムの実際と課題  
○山崎 紀江（地方独立行政法人長野県立病院機構長野県立こども病院 医療安全管理室）
- 2 薬剤部門システムにおけるエラー防止活用例  
○小林 武志（山形大学医学部附属病院 医療安全管理部）
- 3 電子カルテ機能を活用した業務負担軽減と医薬品関連エラー防止に向けた取り組み  
○三村 享（信州大学医学部附属病院 医療安全管理室 / 信州大学医学部附属病院 薬剤部）
- 4 彼岸と此岸（しがん） 市中病院外科医の立場から  
○高田 学（長野市民病院 大腸外科）
- 5 システムを活用した医薬品関連エラー防止策とヒューマンエラーのピットフォール  
○横山 威一郎（千葉大学医学部附属病院 医療安全管理部 / 薬剤部）

10:20~11:50 PD-23

座長：堀 雄史（薬局フォーリア 学術部）  
山本 崇（京都大学医学部附属病院 医療安全管理部）

medication reconciliation (MedRec) 日本でできていること、これから始めること

- 1 お薬バトンパスはどうあるべきか～ Medication Reconciliation (メドレク) とは～  
○安田 あゆ子（国立病院機構名古屋医療センター 医療安全管理部 外科）
- 2 黒船襲来？ 救世主現る？ medication reconciliation (MedRec)  
○堀 雄史（薬局フォーリア 学術部）
- 3 MedRec について～病院の現状と展望～  
○菊田 裕規（大阪医科薬科大学病院 薬剤部 / 医療総合管理部 医療安全推進室）
- 4 退院時薬剤サマリーを知っていますか？  
○柴田 理恵、岩見 浩太郎、村田 優紀、石川 亜希子、浅川 かおり、重黒木 典子、梅村 由香利、有木 寛子  
医療法人欽友会 宇野病院 薬剤科

12:10~13:00 教育セミナー 15

座長：荒神 裕之（山梨大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部）

医療メディエーションを活用した苦情対応の体験談と失敗談

○吉田 和子（医療法人徳洲会 武蔵野徳洲会病院 医療安全管理室）

共催：ニプロ株式会社

14:20~15:20 一般口演 37

座長：武居 哲洋（横浜市立みなと赤十字病院 救命救急センター・医療安全推進室）  
佐伯 公亮（彦根市立病院 医療安全推進室）

RRS

0-37-1 RRS 対応システムの体制整備に向けた取り組み

活動報告

○田中 豪、久保 美幸、亀島 大輔、山口 裕一  
医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院

**0-37-2 当院における患者急変時の生体情報モニタの活用とMACT活動について**

研究発表

○境野 如美、庭前 野菊、三枝 典子、有馬 ひとみ  
前橋赤十字病院 医療安全委員会 MACT

**0-37-3 当院におけるRapid Response Teamの発足までの経緯と現状報告**

活動報告

○橘高 明日香、戸川 祥子、原田 千穂、村上 幸司  
岡山済生会総合病院 RRS部会

**0-37-4 救命救急センター・集中治療科がない施設でのRRS(Rapid Response System)導入の経験と見えたピットフォール**

活動報告

○福島 光浩<sup>1</sup>、畠山 俊浩<sup>2</sup>、安藤 美奈子<sup>2</sup>、遠藤 結香里<sup>2</sup>、小口 由希子<sup>1,2</sup>、加藤 晶人<sup>1</sup>、市塚 清健<sup>1</sup>、吉田 徹<sup>3</sup>、木村 哲也<sup>4</sup>、藤谷 茂樹<sup>3</sup>

<sup>1</sup>昭和大学横浜市北部病院 医療安全管理室、<sup>2</sup>昭和大学横浜市北部病院 看護部、

<sup>3</sup>聖マリアンナ医科大学 救急医学、<sup>4</sup>京都府立医科大学附属病院 医療情報部

**0-37-5 演題取り下げ**

活動報告

**0-37-6 Rapid Response Team活動におけるデータベースソフトを活用したシステムの構築－呼吸回数測定の変化と今後の課題－**

活動報告

○戸川 祥子、橘高 明日香、原田 千穂、村上 幸司  
岡山済生会総合病院 RRS部会

第11会場

神戸国際会議場 5階 502

8:40~9:30 一般口演 38

座長：佐藤 亜紀（市立札幌病院 医療品質総合管理部 医療安全担当課）  
塩津 昭子（公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院  
HQM 推進センター 患者安全リスク対策グループ）

部署の改善(QI)4

0-38-1 クリニカルパスを利用した肺血栓塞栓症リスク評価率の向上を目指して

研究発表 ○齊藤 正昭、土師 真奈美、大庭 明子、亀森 康子  
自治医科大学 附属さいたま医療センター 医療安全管理室

0-38-2 業務改善における中堅看護師のリーダーシップ力の育成

活動報告 ○水津 亮子、堀田 全代、酒井 ゆかり、川村 聡美、廣瀬 理恵、唐沢 利枝  
稲沢市民病院 看護局

0-38-3 安全な経食道心エコー検査を実施するための医療者意識改革の必要性

研究発表 ○江口 明世<sup>1,2</sup>、高橋 敬子<sup>1,2</sup>、笹沼 直樹<sup>3</sup>、真鍋 恵理<sup>2</sup>、関 庚徳<sup>2</sup>、石原 正治<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>兵庫医科大学 医学部 医療クオリティマネジメント学、<sup>2</sup>兵庫医科大学 医学部 循環器・腎透析内科学、  
<sup>3</sup>兵庫医科大学病院 リハビリテーション技術部

0-38-4 PFM導入を促進するための部署改革

活動報告 ○依藤 泰子<sup>1</sup>、阪部 裕美<sup>2</sup>、森山 恵<sup>1</sup>、小川 弘之<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>西宮市立中央病院 患者総合支援センター、<sup>2</sup>西宮市立中央病院 医療安全対策室

0-38-5 退院後7日間以内の予定外再入院が生命予後に及ぼす意義

研究発表 ○原 怜大<sup>1</sup>、大竹 剛靖<sup>2,3</sup>、小林 修三<sup>3</sup>、西口 翔<sup>4</sup>、押田 浩明<sup>5</sup>、倉田 綾子<sup>6</sup>、藤田 秀樹<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 QIセンター、<sup>2</sup>医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 再生医療科、  
<sup>3</sup>医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター、  
<sup>4</sup>医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 総合内科、<sup>5</sup>医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 診療看護師、  
<sup>6</sup>医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 看護部

9:40~10:30 一般口演 39

座長：前村 俊満（東邦大学医療センター大森病院 医療安全管理部）  
勝亦 秀樹（横浜市立大学附属市民総合医療センター 医療の質・安全管理部）

部署の改善(QI)5

0-39-1 採血におけるVVR防止への取り組み

活動報告 ○畠村 朋子<sup>1</sup>、巽 朝子<sup>1</sup>、小泉 昌寛<sup>1</sup>、麻野 秀一<sup>1</sup>、田中 恵美子<sup>1</sup>、久保田 芽里<sup>1</sup>、大坂 直文<sup>1</sup>、  
新田 雅彦<sup>2</sup>、森田 美千代<sup>2</sup>、吉田 愛<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>大阪医科薬科大学病院 中央検査部、<sup>2</sup>大阪医科薬科大学病院 医療総合管理部

0-39-2 末梢静脈穿刺部合併症を削減するための取り組み～ハイリスク範囲へ穿刺時の説明と同意、有症状時の対応を標準化するために～

活動報告 ○高木 望<sup>1</sup>、中嶋 いくえ<sup>1</sup>、牛島 久美子<sup>2</sup>、村中 裕之<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>社会福祉法人恩賜財団 済生会熊本病院 TQM部 医療安全管理室、  
<sup>2</sup>社会福祉法人恩賜財団 済生会熊本病院 看護管理室

0-39-3 採血・末梢静脈注射時の末梢神経損傷への対応

活動報告 ○小久保 吉恭（武蔵野赤十字病院 医療安全推進室 / 武蔵野赤十字病院 整形外科）

0-39-4 医療事故の再発防止への提言(第3号)に対する取り組み -第2報-  
-アドレナリン注射液0.3mg製剤の院内配置-

活動報告 ○植田 孝介<sup>1,2</sup>、沖 洋充<sup>2</sup>、宮前 祐士<sup>1,2</sup>、久保田 康生<sup>2</sup>、岡本 千秋<sup>1</sup>、三上 薫子<sup>1</sup>、藤原 晶<sup>1</sup>、  
根岸 淳<sup>1</sup>、菅原 満<sup>2</sup>、南須原 康行<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>北海道大学病院 医療安全管理部、<sup>2</sup>北海道大学病院 薬剤部

**0-39-5 勤務帯別の2色制ユニフォーム使用、夜間看護補助者活用が看護師の働き方に与える影響について～時間外労働時間の前後変化からの検討～**

活動報告

○柏崎 由美<sup>1</sup>、高木 英子<sup>1</sup>、丸池 小百合<sup>1</sup>、小池 勤<sup>2</sup>、長島 久<sup>2</sup><sup>1</sup>国立大法人 富山大学附属病院 看護部管理室、<sup>2</sup>国立大法人 富山大学附属病院 医療の質推進部

10:40～11:40 一般口演 40

座長：森脇 睦子（東京医科歯科大学病院 クオリティ・マネジメント・センター）  
別所 文彦（社会医療法人財団池友会 新行橋病院医療安全管理室 / 名古屋大学医学部附属病院 EQSO / AQSO プロジェクト）

**部署の改善(QI)6**

**0-40-1 看護管理上の問題解決に必要な支援について**

活動報告

○大川 禎子(国立病院機構 仙台医療センター)

**0-40-2 下肢静脈エコー検査後の急変症例に対する再発防止策とその後の効果**

活動報告

○本間 善之<sup>1</sup>、北浦 幸一<sup>1</sup>、金輪 智子<sup>1</sup>、神作 慎也<sup>1</sup>、新井 悠太<sup>1</sup>、小宮 雅明<sup>1</sup>、小原 正巳<sup>1</sup>、高橋 静子<sup>2</sup>、小宮 顕<sup>2</sup>、鈴木 信哉<sup>2</sup><sup>1</sup> 亀田総合病院 超音波検査室、<sup>2</sup> 亀田総合病院 医療安全管理室

**0-40-3 QPS指標を用いた医療の質改善活動**

活動報告

○西中 巧<sup>1</sup>、村中 裕之<sup>2</sup>、小妻 幸男<sup>1</sup>、坂本 勇喜<sup>1</sup>、江野 みどり<sup>1</sup>、荒木 康幸<sup>3</sup><sup>1</sup> 済生会熊本病院 TQM部 品質管理室、<sup>2</sup> 済生会熊本病院 TQM部 医療安全管理室、<sup>3</sup> 済生会熊本病院 臨床工学部

**0-40-4 「6Rの確認不足」によるインシデントの要因分析**

活動報告

～CLIPのカスタマイズにより具体的な安全策に結びつける～

○土師 麻奈美、齊藤 正昭、亀森 康子、大庭 明子

自治医科大学附属さいたま医療センター 医療安全・渉外対策部 医療安全管理室

**0-40-5 心理的安全性を意識したアブレーション未経験からの業務構築**

活動報告

○大河内 優、矢部 智美、増田 典之

戸塚共立第2病院

**0-40-6 せん妄予防対策ワーキンググループ設置によるせん妄ハイリスク患者に対する看護師の予防対策実施への取り組み**

研究発表

○堀 智恵<sup>1,2</sup>、手嶋 伸江<sup>1,2</sup>、長谷川 涼子<sup>1,2</sup>、吉田 実<sup>3</sup>、池田 朋<sup>2</sup>、大橋 綾子<sup>4</sup>、後 信<sup>1</sup><sup>1</sup>九州大学病院 医療安全管理部、<sup>2</sup>看護部、<sup>3</sup>薬剤部、<sup>4</sup>精神科神経科

12:10～13:00 教育セミナー 16

座長：西原 雅美（大阪医科薬科大学病院 薬剤部）

**医師の負担軽減に向けたタスクシフトへの取り組み ～薬剤師業務のタスクシフト～**

○満田 正樹(独立行政法人 労働者健康安全機構 大阪労災病院 薬剤部)

共催：日本化薬株式会社

15:00～16:30 PD-24

座長：喜田 裕也（光生病院 内科）

飯島 久子（静岡県立静岡がんセンター RMQC 室（医療の質・安全管理室））

**連携強化で、アナフィラキシーショック死ゼロを目指そう！**

～アナフィラキシーガイドライン 2022 改訂を踏まえて～

**1 アナフィラキシー ～ガイドライン 2022 と食物アレルギーを中心に～**

○亀田 誠(大阪はびきの医療センター 小児科)

**2 【医療事故の再発防止提言第3号：注射剤によるアナフィラキシーに係る死亡事例の分析】発表5年目を迎えて**

○木村 壯介(一般社団法人日本医療安全調査機構)

**3 放射線部における造影剤副作用対策**

○対馬 義人(群馬大学大学院医学系研究科 放射線診断核医学)

**4 本院における院内アナフィラキシー対応の問題点とその対策および提言について**

○新田 雅彦、菊田 裕規、森田 美千代、吉田 愛  
大阪医科薬科大学病院 医療総合管理部 医療安全推進室